



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 26 日

要請番号(SL 048 - 08 - D - 09)

調査者名: 遠藤 のり子

国名	職種 / 指導科目 (コード 5203)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 助産師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 助産師教育			2	21 / 2
	職種(英) Midwifery 指導科目(英) Midwife education			3	/

プログラム番号・名 0480000000009 プロジェクト名
 保健医療サービス改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 王立ブータン大学 (受入機関名)(英語) Royal University of Bhutan
	2) 配属先名 (日本語) 王立医療学校 (英語) Royal Institute of Health Science
	3) 任地 ティンブー 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当校はブータン国で唯一の医療学校として1974年に設立され、看護師及び助産師コース(3年制)・医療アシスタントコース(2年制)・医療技術者コース(2年制)から成る。これまでは医療専門学校として保健省に属していたが、2008年7月からは王立ブータン大学に属し、近い将来は医療系大学に格上げされる予定である。過去にWHOの援助により機材が導入されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータン国では慢性的に医療分野における人材が不足しており、医療学校では医師等が学生に指導している。講師数は24名、助産師教育には6名が指導している。当国では看護師は助産師を兼任するため、2年間は看護教育を受け、1年間は助産師教育を受ける。ここ数年において妊産婦死亡率・乳幼児死亡率は低下したが、助産師養成において日本の進んだ助産に対する概念や技術を指導することで、より一層の安全な妊娠・出産を促進できることが期待され、本要請に至った。また隣接するJDWNR病院分娩室に助産師隊員1名が活動中(後任要請予定)であり、助産教育において、連携した活動が期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 看護師及び助産師コースの学生を対象に、カウンターパートと共に講義2割、実習8割の技術指導をする。(1クラス30名) ・ 看護師及び助産師コースの改善について助言する。 ・ カウンターパートと共にブータン国における助産に関する調査の実施が期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プロジェクター、LCD、OHP、ホワイトボード、ダミー人形等		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 女性	性別理由: 助産師は女性が従事しているため	
	・経歴 実務経歴 10年以上	学歴理由:	
	・ 助産師	経験理由: 助産教育を実施するため 理由: 助産教育を実施するため	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5~30℃位)	電気(□安定 ●不安定 □なし)
	電話(●インターネット可 ●通話可 □不良 □なし)	水道(●安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 11 日

要請番号(SL 048 - 08 - D - 10)

調査者名: 遠藤 のり子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 文化財保護 (コード 6203)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 文化財修復			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Cultural Properties Protection			2	21 / 2	
指導科目(英) Cultural Properties Protection	3	/				

プログラム番号・名 04899999999999999999 プロジェクト名
 ブータン その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Home and Cultural Affairs
	2) 配属先名 (日本語) 文化局 文化財保護部 (英語) Division of Cultural Properties, Department of Culture
	3) 任地 ティンブー 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は文化財保護部と歴史的建造物保護部がある。今回要請のあった文化財保護部は、1. 文化財修復および科学的調査、2. 文化財の写真管理、3. 文化財管理、4. 文化財見学許可を受け持っている。ブータンにおいて文化財保護は3~4年前から出てきた概念であり、特に文化財修復に関しては経験がない(修復ではなく、最初から作り直してしまう)。年間予算は約16万ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 文化財保護部は2002年に新設立され、当国には文化財修復の経験者がいないことから、修復技術で歴史のある日本の技術移転を必要としている。同配属先には4名の職員が布地や紙に描かれた絵画や刺繍された美術品などの修復作業にあっている。寺院での大規模な壁画の修復をする場合もある。2名は生物及び科学を学んだ職員で実務経験は5~6年、2名は王立伝統工芸学校で絵画を学んだ職員で実務経験1~2年と浅い。寺院の壁画修復作業を中心に修復作業を実施してきたが、最近布地に書かれた仏画の修復も行っている。しかし布地や織物の虫食いやほつれ、色褪せを修復する場合の染色技術や知識などは皆無であり、作業ができない状況にある。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・紙や布(シルク)に描かれた絵画や刺繍などの美術品を中心とする文化財修復作業および保存方法を指導する。タンカと呼ばれる仏画の修復が中心となり、ホコリや汚れの除去から仏画の裏打ち、布地や織物の損傷修復方法、絵画の修復作業手順など、修復に係る技術の指導が期待される。現在修復が必要な文化財は、スチールキャビネットに無造作に積み重ねられているだけだが、保存方法の技術指導も必要である。 ・紙や布(シルク)に描かれた絵画や刺繍などの文化財修復に必要な化学薬品や材料などを指導する。 現在は無水エタノール・炭酸塩炭素水・無水アルコールなどの化学薬品と水性絵具などを使用しているが、色褪せを修復する場合の染色技術や材料に関する指導も期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アルコール等の化学薬品、		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート 30歳代女性(文化財保護部責任者)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: . 学歴 大卒 学歴理由: C/Pへ指導するため 経験 実務経験 5年以上 経験理由: 実際の修復作業を指導するため 学芸員資格 理由: 業務を行なうために最低限必要理由:		

資 格 条 件	活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
	○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(温帯(冬は寒冷)) 気温(-5~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(SL 027 - 08 - D - 14)

調査者名: 大熊 裕司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ベトナム	職種 経営管理 (コード 6101)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 人事管理・人材育成		○ 1 年	2	21 / 2	
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Human Resource Management		○ ヶ月	3	/	
プログラム番号・名 中小企業・民間セクター開発プログラム		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science and Technology					
	2) 配属先名 (日本語) ベトナム生産性本部/ハノイ (英語) Vietnam Productivity Center, Hanoi (VPC)					
	3) 任地 ハノイ市 首都(ハノイ)から 中心 方向 0 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 科学技術省傘下の品質標準機関(STAMEQ)の下部組織として1997年設立。トレーニングやコンサルティング、プロジェクトの実施などを通じて、生産性及び品質向上運動を幅広く押しすすめている。アジア生産性機構(APO)の支援も受けている。同配属先には2005年10月よりSV1名(生産性管理)の派遣を開始、2008年7月からはホーチミン支所でSV1名(生産性管理)が活動中。政府予算は年間約3万米ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 先般WTO加盟を果たし、着実に経済成長を続けるベトナムでは、有為な人材への労働需要が高まり、一部では人材不足や従業員の転職が問題となってきた。こうした状況の中、各企業では、効果的な人材育成による業績向上や競争力強化、適切な昇給やキャリアパス制度、魅力的な賃金体系の整備等による人材の定着などへの関心が高まりつつあり、早晚、同機関がこうした要求に的確に応え、企業をサポートしていくことが必要になるのは明らかである。しかし、こうした人材育成、人事管理はまだベトナムでは新しい分野であり、適切な知識、経験を持つ人材がおらず、本要請となった。2008年7月末より同分野で10ヶ月の短期SVが派遣予定。					
	2) 期待される具体的業務内容 実質的な前任者となる短期SVの活動を引継ぎつつ、以下の活動を行う。 ・現在のベトナムにおける人事管理・人材育成等、人事全般にかかる現状を把握/分析し、適切な対応策を配属先スタッフとともに検討する。 ・ベトナムに適した人事制度の導入および指導方法の確立を目指す。 ・上記の活動の過程を通して同僚スタッフの能力向上を図る。 単に日本のやり方を押し付けるのではなく、同僚とともにベトナムにあった方法を徐々に見出していくことが重要である。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話を含むオフィス機器、ADSLインターネットアクセス可能。ただしPCの提供はない。					
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 30歳代女性2名。 その他、シニア・コンサルタント(経験7年以上)およびジュニア・コンサルタント(経験2年以下) ほとんどのスタッフが英語可		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)	
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 他とのバランスのため 学歴 大卒 経験理由: 活動の内容上、必須 経験 実務経験 10年以上 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性 ○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
概 況 地 域	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位)		電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)			



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 5 日

要請番号(SL 027 - 08 - D - 15)

調査者名: 森 智子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 日本語教師 (コード 6852)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 日本語教育(ハノイ)			2	21 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language			3	/

プログラム番号・名: 日本語教育支援(ボランティアのみ) プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) ハノイ国家大学
 (受入機関名)(英語) Vietnam National University, Hanoi

2) 配属先名 (日本語) ハノイ国家大学外国語大学
 (英語) Vietnam National University, Hanoi University of Languages and International Studies

3) 任地 ハノイ市郊外
 首都(ハノイ)から 西 方向 7 Km
 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同外国語大学は、ハノイ国家大学の外国語教員および翻訳・通訳者の養成校であり、2つの学部と15の学科から構成されている。そのうち東洋言語文化学部・日本語日本文化学科は、ベトナムにおける日本語教育の中核を担う機関として、様々な新設コースも実施中であり、国内外の注目は高く、JICAをはじめ、日本大使館、国際交流基金、日系の企業や大学と非常に深い関係にある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同学科には、1995年より5代にわたる青年海外協力隊の派遣を行ってきた。昨今、同学科では、日本語教員養成の専門コース、既習者(中級以上)向けコース、コミュニケーション・文化コースを実施しており、2008年11月からは大学院研究科に日本語日本文化修士課程が設置を予定されているなど、周囲からの関心も高い取組みが行われている。これまで行ってきた支援は一定の成果を残したが、より特化された各コースの基盤整備と充実を図ることに期待が寄せられたため、今回の要請となった。本件と平行して長期シニア海外ボランティアが要請されている。

2) 期待される具体的業務内容
 日本語日本文化学科の教員として、同僚教員および青年海外協力隊員と協力して以下の活動を行う。
 ・主に日本語教員養成コースを担当し、日々の授業のほかベトナム人教員の能力強化に関する適切な指導を行う。
 ・現状に即したカリキュラムおよび教科書・教材改善、同学科が協力するラジオ日本語講座の支援を行う。
 ・長期に先駆けて公募予定の短期シニア海外ボランティアの成果を引き継ぎ、開講直後の修士課程整備にかかる支援を可能な範囲で行う。
 ※効果的な活動を行うために、外国人日本語教師に対する日本語での指導経験は必須。(日本語以外の語学力は不問)
 ※在ベトナム日本語教師間の情報交換ネットワークも整備されつつあり、積極的な参加と活用が期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 基本的な事務機材のほか、最新設備が整った視聴覚ルームが設置されている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・学部長1名(女性/40代) ・副学部長1名(女性) ・他ベトナム人教員24名 ・日本人非常勤講師1名(女性) ※ベトナム人教員のうち3名が留学中 ※在留邦人2名がボランティアとしてサポート中	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒	学歴理由: 大学で教鞭を執るため
・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 同僚教員の指導上必要
・日本語教授法	理由: 活動上で必要
	理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(10~35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 5 日

要請番号(SL 027 - 08 - D - 16)

調査者名: 中山 隆二

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 日本語教師 (コード 6852)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 日本語教育(ホーチン)			2	21 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英) Japanese Language				年 月 日 から
プログラム番号・名 日本語教育支援(ボランティアのみ)		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Training				
	2) 配属先名 (日本語) ホーチン市師範大学 (英語) University of Pedagogy, Ho Chi Minh City				
	3) 任地 ホーチン市 首都(ハノイ)から 南 方向 1800 Km 主要都市(ホーチン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学では初等・中等教育に携わる教員養成を行っており、その選択必修科目のひとつとして2006年度から日本語教育が設置されている。2008年9月には、日本語教員養成を目的に日本語学科を開設し、初年度は100名の生徒を募集。今後教員養成およびビジネス・コースが開講される予定である。大学全体の予算は、年間約310万USD。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、非常勤講師2名のほかに、日本語学科開設に向け、日本語教授法の修士号などを持つ教員を新規採用予定である。講師のいずれも指導経験は不十分であり、教授能力の向上および現状に即した教科書・教材作成に関して適切な助言を必要としている。 また、授業レベルの向上を目指す目的で青年海外協力隊員(最速で2009年1月派遣予定)を派遣予定であり、それぞれの強みを活かした役割分担および相互連携による活動が期待される。				
	2) 期待される具体的業務内容 日本語学科の教員として、青年海外協力隊員と協力して以下の活動を行う。 ・ベトナム人同僚教員の教授能力向上にかかる支援。 ・学科の現状に即したカリキュラムおよび教科書・教材作成にかかる助言。 ・長期に先駆けて公募予定の短期シニア海外ボランティアの成果を引き継ぎ、開設間もない学科の環境整備にかかる支援を可能な範囲で行う。 ※効果的な活動を行うために、外国人日本語教師に対する日本語での指導経験は必須。(日本語以外の語学力は不問) ※在ベトナム日本語教師間の情報交換ネットワークも整備されつつあり、積極的な参加と活用が期待される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 在ホーチン日本国総領事館の支援により設置された「越日協力室」内の日本語関係資料及び図書館、国際交流基金寄贈の図書類				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ベトナム人日本語教員:常勤講師5名、非常勤講師5名 ※学科開設時まで更に5名の常勤講師を採用予定。 ※初級教科書は「みんなの日本語1、2」を利用予定。		5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ その他 (日本語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
		性別理由:			
・学歴 大卒		学歴理由: 同僚とのバランス上必要			
・経験 実務経験 5年以上		経験理由: 同僚教員の指導上必要			
・日本語教授法		理由: 活動上必要			
		理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(25~40℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号(SL 027 - 08 - D - 17) 調査者名: 森 智子

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 日本語教師	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 日本語教育(ダナン)			2	21 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language			3	/

プログラム番号・名: 日本語教育支援(ボランティアのみ) プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 教育訓練省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Training

2) 配属先名 (日本語) ダナン大学外国語大学
 (英語) University of Danang - College of Foreign Languages

3) 任地 ダナン市
 首都(ハノイ)から 南東 方向 800 Km
 主要都市(ダナン市)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同外国語大学は、186名の教員陣の下2,913名の学生が学ぶ、ベトナム中部地域における外国語および外国研究の拠点である。現在日本語・韓国語・タイ語学部が設置されている。日本語学士コースは、今年で開講5年目を迎えたばかりの比較的新しいコースで、学生数も現在は150名程度であるものの、今後急速な学生増加が見込まれ、同地の日本語教育の中核機関として注目されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同大学では2003年から日本語学士コースが開講され、現在、JICAボランティア2名を含む9名の教員が教鞭を執っている。ベトナム人教員の大半は経験と教授能力が不十分であるが、学生数の増加に伴い、新たに2~3名程度の採用が予定され、教授能力の強化が必要となっている。
 先立って公募予定の短期シニア海外ボランティアの成果を引き継ぎながら、活動をともにする青年海外協力隊員(2008年11月2代目派遣予定)との相互連携、豊富な知識と経験による教員育成支援を継続的に行うことで、コース環境の整備を図ることが期待される。

2) 期待される具体的業務内容
 日本語コースの教員として、同僚教員及び青年海外協力隊員と協力して以下の活動を行う。
 ・新人教員の日本語能力向上、教授法等に関する適切な指導。
 ・会話、作文、上学年対象の文法、語彙、音声の授業。
 ・必要に応じ、教材、カリキュラムの改善。
 ・配属先が主催する日本語スピーチコンテストの企画・運営支援。
 ※教科書は1年生『みんなの日本語』、2年生『テーマ別中級から学ぶ日本語』、3年生『テーマ別上級で学ぶ日本語』
 ※週14コマ(1コマ45分)程度を担当予定。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 カセットプレーヤー、ビデオ、プロジェクター等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・学部長1名(女性/30代) ・学科長1名(男性/20代) ・ベトナム人教員4名(女性/20代) ・日本人非常勤講師1名(男性/20代) ・青年海外協力隊員1名(女性/20代)	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル:)
---	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 ・学歴 大卒 学歴理由: 大学で教鞭を執るため
 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 活動上で必要
 ・日本語教授法 理由: 教員育成を行うため
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況 気候(亜熱帯) 気温(15~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(SL 027 - 08 - D - 18)

調査者名: 大熊 裕司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 経済・市場調査 (コード 6001) 指導科目 農産加工品販売促進 職種(英) Economics and Marketing Research 指導科目(英) Marketing for Agricultural food processing	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1 21 / 1 2 21 / 2 3 /	年 月 から
プログラム番号・名 中小企業・民間セクター開発プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 首相府 (受入機関名)(英語) Office of the Prime Minister				
	2) 配属先名 (日本語) 科学技術環境センター (英語) Center for Science, Technology and Environment (COSTE)				
	3) 任地 ハノイ市 首都(ハノイ)から 中心 方向 0 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベトナム組合連合Vietnam Cooperative Alliance (VCA)傘下の機関で、主に地方部の中小企業及び同業者組合を支援している。6つのセクションを有し、特に手工芸品、農産品、食品加工技術、環境保護等にかかる業務を行うほか、生産やビジネスにかかるサービスを幅広く提供している。これまでにJICAのSV1名(デザイン・製品企画)が派遣されている。(2008年7月まで)				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、地場産業強化の一環として、地方部で生産している農産物加工食品の輸出促進支援を目指しているが、そのための情報や知識、経験が不足している。今後の当該分野の産業促進に向けて、海外への輸出も視野に入れつつ、製品の品質向上や、市場へのアプローチ等について、経験のある人材による支援が強く期待されている。調査時点で同指導科目の短期ボランティア1名が募集中であり、2008年9月より10ヶ月間の派遣が期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 現地で生産されている農産加工品(缶詰、瓶詰(野菜、果物、コーン、マッシュルーム等)、ドライ野菜、ドライフルーツ、豆類菓子、麺類、ライスペーパー、ワイン、ソフトドリンク、一部でザリガニや養殖の魚)のうち特に経験のあるものを取り上げ、以下の活動を行う。 1) 販売拡大の可能性の判断、拡大のための改善手段の提案、輸出も視野に入れた拡大計画に関する助言を同業者組合に対し実施する。 2) 上記活動のための基礎情報として、必要に応じ同業者組合による農産物加工品産業に関する現状調査を実施する。 (*対象作物に、パイナップル、メロン、しいたけは含まず)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話を含むオフィス機器、ADSLインターネットアクセス可能。ただしPCの提供はない。				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性50歳代、ディレクター。 同僚スタッフは30~50歳代、大卒。		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 他とのバランスのため 学歴 大卒 経験理由: 活動の内容上、必須 経験 実務経験 5年以上 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性 ○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

要請番号(SL 009 - 08 - D - 01)

調査者名: 藤田晃典

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシア	職種 職業訓練 (コード 6803)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 職訓校支援(アドテック)			2	21 / 2
	職種(英) Vocational Training 指導科目(英) Advisor on Management of Vocational Training Institutes			3	/

プログラム番号・名 0090000000013 プロジェクト名
 経済連携促進プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 人的資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resource
	2) 配属先名 (日本語) 高等技術トレーニングセンター(アドテック)バトゥパハット (英語) Advanced Technology Training Center(ADTEC)Batu Pahat
	3) 任地 ジョホール州バトゥパハット 首都(クアラ Lumpur)から 南東 方向 350 Km 主要都市(ジョホール州ジョホールバル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アドテックは、産業界の熟練技術者に対する需要に応え、高度技術を教育するために設置された人的資源省傘下にある高卒者を対象とした職業訓練校である。バトゥパハット校には、6コースが設置され、これまで電子工学、メカトロニクス分野に対してシニアボランティアの派遣が行われている。就職課指導、訓練指導の分野へは初めての派遣となる。年間予算約1.8億円

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先上部機関である人的資源省には、産業界への連携を進めるために、2008年9月から3年間、技術協力プロジェクト「産業界のニーズに応じてゆくための職業訓練システム向上」が実施される予定であり、傘下の職業訓練校では就職課の運営指導を通じた産業界との連携及び教育内容の改善を行うことが計画されている。この計画の実施するためモデル校での就職課運営指導を行うシニアボランティアの要請がなされた。本ボランティアは同プロジェクトと連携した活動が求められる。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・職業訓練校における就職課の運営指導を学長および担当職員に対して行う。 ・就職課を通して吸い上げられた産業界の人材育成ニーズに対して適切な訓練教材改善、訓練指導が出来るように学長および関係職員へアドバイスを行う。 ・学校のリソースセンター(教授法にかかる資料・教材を指導員が共有する場)の運営指導を行う。 なお、活動にあたっては、人的資源省技能開発局、他の職業訓練校との連携を深めることを念頭におき業務を行うことが期待される。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長:男性 40代 指導員、インストラクター 20~40代 約80名 学生は高卒以上約700名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ マレーシア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
---	---	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 同僚と同等レベルが必要なため	
	・経験 実務経験 15年以上	経験理由: 幅広い知識が要求されるため	
	・訓練教材改善経験	理由: 業務上必須	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 16 日

要請番号(SL 009 - 08- D - 02)

調査者名: 藤田晃典

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マレー シア	職種 職業訓練 (コード 6803)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 職訓校支援(クアンタン)			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Vocational Training			2	21 / 2	
指導科目(英) Advisor on Management of Vocational Training Institutes	3	/				

プログラム番号・名 0090000000013 プロジェクト名
 経済連携促進プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 人的資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resource	
	2) 配属先名 (日本語) クアンタン産業訓練校 (英語) Industrial Training Institute, Kuantan	
	3) 任地 パハン州クアンタン 首都(クアラルンプール)から 北東 方向 250 Km 主要都市(パハン州クアンタン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 産業訓練校(ITD)は、高校卒業者を対象とし、産業界における技能労働者を養成するために設置された人的資源省傘下にある職業訓練校。卒業するとマレーシアの技能証明のL1,L2(一般作業者レベル)に認定される。クアンタン校には、機械、電気電子、ICT、非金属、印刷、建築の6コースが設置されている。就職課指導、訓練指導の分野へは初めての派遣となる。年間予算約1.86億円	
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先上部機関である人的資源省には、産業界への連携を進めるために、2008年9月から3年間、技術協カプロジェクト「産業界のニーズに応じてゆくための職業訓練システム向上」が実施される予定であり、傘下の職業訓練校では就職課の運営指導を通じた産業界との連携及び教育内容の改善を行うことが計画されている。この計画の実施するためモデル校での就職課運営指導を行うシニアボランティアの要請がなされた。本ボランティアは同プロジェクトと連携した活動が求められる。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・職業訓練校における就職課の運営指導を学長および担当職員に対して行う。 ・就職課を通して吸い上げられた産業界の人材育成ニーズに対して適切な訓練教材改善、訓練指導が出来るように学長および関係職員へアドバイスを行う。 ・学校のリソースセンター(教授法にかかる資料・教材を指導員が共有する場)の運営指導を行う。 なお、活動にあたっては、人的資源省技能開発局、他の職業訓練校との連携を深めることを念頭におき業務を行うことが期待される。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長:男性 40代 指導員、インストラクター 20~40代 約109名 学生は高卒以上約700名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ マレーシア語 ()
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)	
条件(資格、免許、性別)及びその理由		
性別理由:		
・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 同僚と同等レベルが必要のため		
・経験 実務経験 15年以上 経験理由: 幅広い知識が要求されるため		
・訓練教材改善経験 理由: 業務上必須		
・就職指導経験 理由: 業務上必須		
活動用交通手段の必要性		
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車	研修等 形態 現職教員特別参加制度
概 況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)	



記入日:平成 20 年 6 月 16 日

要請番号(SL 009 - 08 - D - 03) 調査者名: 藤田晃典

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マレー シア	職種 職業訓練 (コード 6803)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 職訓校支援(コタサマラハン)			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Vocational Training			2	21 / 2	
指導科目(英) Advisor on Management of Vocational Training Institutes	3	/				

プログラム番号・名 0090000000013 プロジェクト名 経済連携促進プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 人的資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resource
	2) 配属先名 (日本語) コタサマラハン産業訓練校 (英語) Industrial Training Institute, Kota Samarahan
	3) 任地 サラワク州クチン 首都(クアラルンプール)から 北東 方向 1000 Km 主要都市(サラワク州クチン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 産業訓練校(ITI)は、高校卒業者を対象とし、産業界における技能労働者を養成するために設置された人的資源省傘下にある職業訓練校。卒業するとマレーシアの技能証明のL1,L2(一般作業レベル)に認定される。コタサマラハン校には機械、電気電子など6コースが設置されている。これまでに工作機械、溶接の分野でSVの派遣実績あり。就職課指導、訓練指導の分野へは初めての派遣となる。年間予算約1.47億円

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先上部機関である人的資源省には、産業界への連携を進めるために、2008年9月から3年間、技術協力プロジェクト「産業界のニーズに応じてゆくための職業訓練システム向上」が実施される予定であり、傘下の職業訓練校では就職課の運営指導を通じた産業界との連携及び教育内容の改善を行うことが計画されている。この計画の実施するためモデル校での就職課運営指導を行うシニアボランティアの要請がなされた。本ボランティアは同プロジェクトと連携した活動が求められる。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・職業訓練校における就職課の運営指導を学長および担当職員に対して行う。 ・就職課を通して吸い上げられた産業界の人材育成ニーズに対して適切な訓練教材改善、訓練指導が出来るように学長および関係職員へアドバイスを行う。 ・学校のリソースセンター(教授法にかかる資料・教材を指導員が共有する場)の運営指導を行う。 なお、活動にあたっては、人的資源省技能開発局、他の職業訓練校との連携を深めることを念頭におき業務を行うことが期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長:男性 40代 指導員、インストラクター 20~40代 約56名 学生は高卒以上約500名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ マレーシア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資 格 条 件	性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 同僚と同等レベルが必要のため
	・経験 実務経験 15年以上 経験理由: 幅広い知識が要求されるため
	・ 訓練教材改善経験 理由: 業務上必須
・ 就職指導経験 理由: 業務上必須	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 16 日

要請番号(SL 009 - 08 - D - 04) 調査者名: 藤田晃典

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マレーシア	職種 職業訓練 (コード 6803)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 職訓校支援(コタキナバル)			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Vocational Training			2	21 / 2	
指導科目(英) Advisor on Management of Vocational Training Institutes	3	/				

プログラム番号・名 0090000000013 プロジェクト名 経済連携促進プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 人的資源省
(受入機関名)(英語) Ministry of Human Resource

2) 配属先名 (日本語) コタキナバル産業訓練校
(英語) Industrial Training Institute, Kota Kinabalu

3) 任地 サバ州コタキナバル
首都(クアラルンプール)から 北東 方向 1700 Km
主要都市(サバ州コタキナバル)までの交通手段及び所要時間(車で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
産業訓練校(ITI)は、高校卒業者を対象とし、産業界における技能労働者を養成するために設置された人的資源省傘下にある職業訓練校。卒業するとマレーシアの技能証明のL1,L2(一般作業レベル)に認定される。コタキナバル校には、機械等6コースが設置されている。これまでにCAD、工業デザイン、電子工学の分野でSVの派遣実績あり。就職課指導、訓練指導の分野へは初めての派遣となる。年間予算約1.76億円

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
配属先上部機関である人的資源省には、産業界への連携を進めるために、2008年9月から3年間、技術協力プロジェクト「産業界のニーズに応じてゆくための職業訓練システム向上」が実施される予定であり、傘下の職業訓練校では就職課の運営指導を通じた産業界との連携及び教育内容の改善を行うことが計画されている。この計画の実施するためモデル校での就職課運営指導を行うシニアボランティアの要請がなされた。本ボランティアは同プロジェクトと連携した活動が求められる。

2) 期待される具体的業務内容
・職業訓練校における就職課の運営指導を学長および担当職員に対して行う。
・就職課を通して吸い上げられた産業界の人材育成ニーズに対して適切な訓練教材改善、訓練指導が出来るように学長および関係職員へアドバイスをを行う。
・学校のリソースセンター(教授法にかかる資料・教材を指導員が共有する場)の運営指導を行う。
なお、活動にあたっては、人的資源省技能開発局、他の職業訓練校との連携を深めることを念頭におき業務を行うことが期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
校長:男性 40代
指導員、インストラクター 20~40代 約70名
学生は高卒以上約500名

5) 業務使用言語
● 英語
()
○ マレーシア語
()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: A)
□ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 同僚と同等レベルが必要のため
・経験 実務経験 15年以上 経験理由: 幅広い知識が要求されるため
・訓練教材改善経験 理由: 業務上必須
・就職指導経験 理由: 業務上必須

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地 気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号(SL 009 - 08 - D - 05)

調査者名: 四方照美

国名	職種/指導科目 (コード 7701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシ ア	職種 柔道	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 視覚障害者柔道			2	21 / 2
	職種(英) Judo 指導科目(英) Judo for the blind			3	/

プログラム番号・名 0090000000010 プロジェクト名
社会福祉向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 女性家族地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Woman, Family, Community Development
	2) 配属先名 (日本語) マレーシア盲人協会 (英語) Malaysian Association For The Blind
	3) 任地 クアラルンプール 首都(クアラルンプール)から 北 方向 0 Km 主要都市(クアラルンプール)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1951年設立、事業内容は視覚障害者を対象とした教育・リハビリプログラム、職業訓練・雇用支援、点字図書館、資源・情報技術センター、福祉・医療支援、スポーツ・レクリエーション活動等である。配属先のスポーツ・レクリエーション部に配分される年間予算は約300万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、現役選手強化と、草の根レベルでの視覚障害者柔道普及を目的として積極的に取り組んでいる。しかし、国際レベルの質の高い指導や、逆に初心者には適切な指導が可能な指導者がおらず、手探り状態での指導である。そこで、日本から指導者としての経験や資格を持つコーチから技術指導を受けることで、現役選手のレベルアップを図るとともに、将来の競技人口の拡大を目指したいと考えている。現役選手が国際大会で活躍できるよう力をつけて求心力を高めるようにするとともに、若い世代に柔道を普及させることが必要である。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 柔道コーチの育成 2. 草の根レベルでの柔道の紹介、普及 3. ジュニアレベルの選手の発掘、育成 4. 国代表レベルの選手の育成、強化 5. 盲学校、体育教師への柔道指導 盲人に対する柔道指導経験があればなおよいが、通常の柔道指導経験があれば対応は可能な内容である。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 柔道着10着、たたみ、筋力トレーニングマシーンなど		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 約30名の盲・視覚障害者(競技選手、クラブメンバー、初心者) 2名の柔道コーチ(黒帯所持者)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
---	-----------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: 初心者から国の代表選手まで幅広い指導が必要		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		

概地況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-33℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 19 年 12 月 21 日

要請番号(SL 009 - 08 - D - 06)

調査者名: 藤田晃典

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレー シア	職種 職業訓練 (コード 6803)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 職訓校支援(ペナン)			2	21 / 2
	職種(英) Vocational Training 指導科目(英) Advisor on Management of Vocational Training Institutes			3	/

プログラム番号・名 0090000000013 プロジェクト名
経済連携促進プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 人的資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resource
	2) 配属先名 (日本語) 日本マレーシア技術学院 (英語) Japan Malaysia Technical Institute(JMTI)
	3) 任地 ペナン州プキミニャック地区 首都(クアラルンプール)から 北 方向 360 Km 主要都市(ジョージタウン(ペナン))までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は98年に設立され04年にかけて日本マレーシア技術学院JICAプロジェクトが行われており、04年以降はSVの派遣が行われている。高卒者を対象にした3年制コースとして、電子工学、生産工学、情報工学、メカトロニクス工学の4コースがある。各学科、各学年の定員は50名程度。同コース修了者にはディプロマが授与される。さらに上級コース(アドバンスディプロマ)の設置も計画内である。年間予算約2.6億円

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先上部機関である人的資源省には、産業界への連携を進めるために、2008年9月から3年間、技術協力プロジェクト「産業界のニーズに応じてゆくための職業訓練システム向上」が実施される予定であり、傘下の職業訓練校では就職課の運営指導を通じた産業界との連携及び教育内容の改善を行うことが計画されている。この計画の実施するためモデル校での就職課運営指導を行うシニアボランティアの要請がなされた。本ボランティアは同プロジェクトと連携した活動が求められる。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・職業訓練校における就職課の運営指導を学長および担当職員に対して行う。 ・就職課を通して吸い上げられた産業界の人材育成ニーズに対して適切な訓練教材改善、訓練指導が出来るように学長および関係職員へアドバイスを行う。 ・学校のリソースセンター(教授法にかかる資料・教材を指導員が共有する場)の運営指導を行う。 なお、活動にあたっては、人的資源省技能開発局、他の職業訓練校との連携を深めることを念頭におき業務を行うことが期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長:男性 40代 指導員、インストラクター 20~40代 約200名 学生は高卒以上約600名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ マレーシア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
--	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:		性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 同僚と同等レベルが必要のため		
	・経験 実務経験 15年以上	経験理由: 幅広い知識が要求されるため		
・訓練教材改善経験	理由: 業務上必須			
・就職指導経験	理由: 業務上必須			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				

概地	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 19 年 12 月 21 日

要請番号(SL 009 - 08 - D - 07)

調査者名: 藤田晃典

国名	職種 / 指導科目 (コード 6803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシア	職種 職業訓練	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 職訓校支援(クリム)			2	21 / 2
	職種(英) Vocational Training 指導科目(英) Advisor on Management of Vocational Training Institutes			3	/

プログラム番号・名 0090000000013 プロジェクト名
 経済連携促進プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 人的資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resource
	2) 配属先名 (日本語) 高等技術トレーニングセンター(アドテック)クリム校 (英語) Advanced Technology Training Center(ADTEC)Kulim
	3) 任地 ケダ州クリム地区 首都(クアラルンプール)から 北 方向 400 Km 主要都市(ジョージタウン(ペナン))までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アドテックは、産業界の熟練技術者に対する需要に応え、高度技術を教育するために設置された人的資源省傘下にある高卒者を対象とした職業訓練校である。クリム校には、6コースが設置され、これまで電子工学の分野に対してシニアボランティアの派遣が行われている。就職課指導、訓練指導の分野へは初めての派遣となる。年間予算約1.1億円

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先上部機関である人的資源省には、産業界への連携を進めるために、2008年9月から3年間、技術協力プロジェクト「産業界のニーズに応じてゆくための職業訓練システム向上」が実施される予定であり、傘下の職業訓練校では就職課の運営指導を通じた産業界との連携及び教育内容の改善を行うことが計画されている。この計画の実施するためモデル校での就職課運営指導を行うシニアボランティアの要請がなされた。本ボランティアは同プロジェクトと連携した活動が求められる。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・職業訓練校における就職課の運営指導を学長および担当職員に対して行う。 ・就職課を通して吸い上げられた産業界の人材育成ニーズに対して適切な訓練教材改善、訓練指導が出来るように学長および関係職員へアドバイスをを行う。 ・学校のリソースセンター(教授法にかかる資料・教材を指導員が共有する場)の運営指導を行う。 なお、活動にあたっては、人的資源省技能開発局、他の職業訓練校との連携を深めることを念頭におき業務を行うことが期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長:男性 40代 指導員、インストラクター 20~40代 約80名 学生は高卒以上約600名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ マレーシア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
---	---	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 同僚と同等レベルが必要なため	
	・経験 実務経験 15年以上	経験理由: 幅広い知識が要求されるため	
・訓練教材改善経験	理由: 業務上必須		
・就職指導経験	理由: 業務上必須		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輛 ○単車 ○自転車			

概地域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 19 年 12 月 21 日

要請番号(SL 009 - 08 - D - 08)

調査者名: 藤田晃典

国名	職種 / 指導科目 (コード 6803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシア	職種 職業訓練	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 職訓校支援(マラッカ)			2	21 / 2
	職種(英) Vocational Training 指導科目(英) Advisor on Management of Vocational Training Institutes			3	/

プログラム番号・名 0090000000013

プロジェクト名

経済連携促進プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 人的資源省
(受入機関名)(英語) Ministry of Human Resource

2) 配属先名 (日本語) 高等技術トレーニングセンター(アドテック)マラッカ校
(英語) Advanced Technology Training Center(ADTEC)Melaka

3) 任地 マラッカ州マラッカ地区
首都(クアラルンプール)から 南西 方向 150 Km
主要都市(マラッカ)までの交通手段及び所要時間(車で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
アドテックは、産業界の熟練技術者に対する需要に応え、高度技術を教育するために設置された人的資源省傘下にある高卒者を対象とした職業訓練校である。マラッカ校には、4コースが設置され、これまで通信、メカトロニクスなどの分野に対してシニアボランティアの派遣が行われている。就職課指導、訓練指導の分野へは初めての派遣となる。年間予算約1.9億円

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
配属先上部機関である人的資源省には、産業界への連携を進めるために、2008年9月から3年間、技術協力プロジェクト「産業界のニーズに応じてゆくための職業訓練システム向上」が実施される予定であり、傘下の職業訓練校では就職課の運営指導を通じた産業界との連携及び教育内容の改善を行うことが計画されている。この計画の実施するためモデル校での就職課運営指導を行うシニアボランティアの要請がなされた。本ボランティアは同プロジェクトと連携した活動が求められる。

2) 期待される具体的業務内容
・職業訓練校における就職課の運営指導を学長および担当職員に対して行う。
・就職課を通して吸い上げられた産業界の人材育成ニーズに対して適切な訓練教材改善、訓練指導が出来るように学長および関係職員へアドバイスを行う。
・学校のリソースセンター(教授法にかかる資料・教材を指導員が共有する場)の運営指導を行う。
なお、活動にあたっては、人的資源省技能開発局、他の職業訓練校との連携を深めることを念頭に業務を行うことが期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
校長:男性 40代
指導員、インストラクター 20~40代 約60名
学生は高卒以上約500名

5) 業務使用言語
● 英語
()
○ マレーシア語
()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: A)
□ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由: 同僚と同等レベルが必要のため
経歴理由: 幅広い知識が要求されるため

・学歴 大卒 業務関連分野
・経歴 実務経歴 15年以上
理由: 業務上必須
理由: 業務上必須

・訓練教材改善経歴
・就職指導経歴

活動用交通手段の必要性
研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地 気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
概況 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

要請番号(SL 009 - 08 - D - 09) 調査者名: 藤田晃典

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレー シア	職種 農業生産技術 (コード 1903)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 熱帯施設園芸			2	21 / 2
	職種(英) Agricultural technology 指導科目(英) tropical horticulture			3	/

プログラム番号・名 0090000000013 プロジェクト名 経済連携促進プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業省農業局
 (受入機関名)(英語) Department of Agriculture, Ministry of Agriculture

2) 配属先名 (日本語) 商品開発センター
 (英語) Commodity Development Centre

3) 任地 セランゴール州セルダン地区
 首都(クアラルンプール)から 南 方向 30 Km
 主要都市(クアラルンプール)までの交通手段及び所要時間(車で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 農業試験機関や大学などで開発された農業生産技術について、普及に移す前段階として実用規模による生産を行い、技術の改良を行っている。また、農業指導者を育成するために研修生を受け入れ、実地の作業を通して農業技術を習得させる研修指導を実施している。この他、農業省が若手農業従事者育成のためにしている長期研修プログラムにも対応し、養液土耕による栽培研修を実施している。年間予算約2400万円

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 農業省農業局では、主に高地地域で生産されている栽培作物を、低地、高温地域でも高品質に栽培する技術を開発し、トマト、ナス、チリ、メロン等の生産性の向上を図るため熱帯施設園芸を導入したパイロットプロジェクトを実施している。現在、育苗、栽培管理、養液土耕等栽培施設装置の改良、作業改善についてシニア海外ボランティアが技術支援を実施しているが、技術の定着には、栽培生理、作物栄養、病害虫防除等、熱帯施設園芸による野菜栽培の技術改良を更に進める必要があり、低地での熱帯施設園芸による野菜栽培法を確立するため協力が求められている。

2) 期待される具体的業務内容

- ・ウリ科作物に適した栽培管理技術の研究及び助言(肥料等の栄養適量、pH及びEC操作等)
- ・上記作物に関する病害虫防除の研究及び助言
- ・マレーシア気候条件下での栽培に適した作物の導入、試作
- ・熱帯施設園芸の低地導入に最適なビニールハウスの研究、デザイン
- ・最適な養液土耕オートメーションシステムの研究他
- ・マレーシア国内市場の開発や果菜類の日本式の食べ方の紹介など

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 熱帯施設園芸のパイロットプロジェクト用に、養液土耕施設を備えた雨よけビニールハウス(10m×30m)48棟が用意され、試験研究および研修が実施されている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先構成:職員約20名、現場職員約40名 指導対象者:技術職員(大学卒)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ マレーシア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
--	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 同僚と同等の学歴が必要のため
・経験 実務経験 15年以上	経験理由: 現場の実務経験が求められる
・熱帯での果菜栽培経験	理由: 現場の実務経験が求められる
	理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

概地況域 気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄 受験番号

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 2 月 5 日

要請番号(SL 009 - 08 - D - 10)

調査者名:市川勝洋

国名	職種/指導科目 (コード 6302)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
マレーシア	職種 植物学	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 植物分類学			2	21 / 2	
	職種(英) Botany 指導科目(英) Plant Taxonomist			3	/	

プログラム番号・名 0090000000015 プロジェクト名
環境保全プログラム

1) 受入省庁名(日本語) サバ大学
(受入機関名)(英語) Universiti Malaysia Sabah (UMS)

2) 配属先名 (日本語) 熱帯生物保全研究所
(英語) Institute for Tropical Biology and Conservation (ITBC)

3) 任地 サバ州コタキナバル市
首都(クアラルンプール)から 北東 方向 1700 Km
主要都市(コタキナバル中心街)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
国立大学内の一組織であり、熱帯雨林の生物学及び保全の分野に関し、調査、研究、学生の指導等を行っている。JICA「ボルネオ生物多様性保全・生態系保全プログラム(BBEC)の対象組織であった。協力隊員がこれまで5名派遣され、現在はSV1名(昆虫学)が活動中である。本配属先のウェブサイト <http://www.ums.edu.my/ibt/>

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
当国はメガダイバシティの一つであり、熱帯雨林をはじめ生物多様性に富んだ自然環境が有名である。この貴重な自然環境を保全するため、政府は1998年に「生物多様性国家戦略」を策定し、その着実な実施のため、第9次マレーシア計画において、規制の整備、保護区に対する管理計画の策定、絶滅危惧種の特定、動植物データベースの整備などを挙げた。2007年6月まで派遣されていた前任の青年海外協力隊員(植物学)はシダ植物の採集、データベースの管理を行っていた。その活動の一部であったハーバリウム関連業務は、継続的に、また更に高度なレベルでの支援が求められており、後任の派遣が望ましいと判断され、本要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
1) シダ類等の植物標本の採集、作成、管理に関する支援
2) 植物標本の収蔵品目録の作成とそのデータベース化のための文献整理・マニュアル作成に関する支援
3) 植物を対象とした環境啓発のための展示および教材の作成に関する支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
コンパクト、双眼実体顕微鏡(Olympus SD30)、生物顕微鏡(Olympus BX51)、イメージアナライザー

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
カウンターパート: 女性、講師、30歳代、博士号保有
他に教員・職員・臨時雇用スタッフ・客員スタッフ等数十名(性別・年齢等は多様)一部の業務は学生や他の機関の関係者等と共に行う。

5) 業務使用言語
● 英語
()
○ マレーシア語
()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: A)
□ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由: 業務遂行のために高度な専門知識が必要
経験理由: 博物館や植物標本庫での実務経験が必要
理由:
理由:

・学歴 修士
・経験 実務経験

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地 気候(熱帯雨林) 気温(30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 6 日

要請番号(SL 057 - 08 - D - 02)

調査者名:野々部 誠

国名	職種/指導科目 (コード 3601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モルディ ブ	職種 船舶機関	● 新規 ○ 交替 1 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 船舶エンジン整備			2	21 / 2
	職種(英) Marine Engines 指導科目(英) Engine Repair and Maintenance			3	/

プログラム番号・名 0570000000003 プロジェクト名
職業訓練コースの質の向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2) 配属先名 (日本語) モルディブ高等教育短期大学 技術学部 (英語) Faculty of Engineering Technology, Maldives College of Higher Education
	3) 任地 北マレ環礁 マレ島 首都(マレ)から 北 方向 0 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同学部は1975年に所定の教育を修了した若者に対し、電気機器・機械整備等の職業訓練を実施するコースとして設立された。その後様々な職種を加え短期大学校の一学部として運営されている。現在も、2年間の短期大学コースのみでなく数週間~数か月の訓練コースを併設し、職業訓練校としても運営されている。年間予算89万USD(2008)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 島嶼国であるモルディブにおける船舶は、移動手段のみでなく生活の糧を得る漁業、物品の輸送手段として不可欠である。特に人々と生活用品を運搬するドリーと呼ばれる小型フェリー及び漁船が国内に就航している船の大部分を占めている。また、リゾート島と空港間には船外機付きのモーターボートも多く就航している。これら船舶エンジンの修理・整備は、安全な運行に不可欠であるが、正しい知識と技術を持った技術者がまだまだ不足しており、同短期大学における技術者養成が必要であるものの、講師が不足しており十分な技術者を養成できていないためSVの要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・船舶エンジンに関する基礎知識から各エンジンの出力特性・適応船種等に関する講義をする。 ・船内機関はヤンマー社製、船外機はヤマハ社製が多数を占めている。 ・修理、整備の実習を行う。 ・現行カリキュラムの改訂。 ・教職員に対し最新情報を提供し、また、OJTによる教授技術の向上を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用エンジン(船内:ヤンマー、VOLVO、CATERPILLAR。船外:ヤマハ、Johnson) インジェクションテスター(Bosch)、燃料ポンプテスター(LESLIE HARTRIDGE)		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部スタッフ: 10名程度 同僚講師: 1名 学生: 中学1年修了以上		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・学歴 専門学校卒		性別理由:	
	・経験 指導経験 10年以上		学歴理由: 配属先受入条件 経験理由: 指導内容が中級以上であるため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(27-32 °C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 6 日

要請番号(SL 057 - 08 - D - 03)

調査者名:野々部 誠

国名	職種 / 指導科目 (コード 3102)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モルディブ	職種 冷凍機器・空調	●新規 ○交替 1 代目	○2年 ●1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 冷凍機器・空調修理			2	21 / 2	
	職種(英) Refrigeration & Air Conditioning 指導科目(英) Refrigeration & Air Conditioning Repair			3	/	

プログラム番号・名 0570000000003 プロジェクト名

職業訓練コースの質の向上プログラム

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2) 配属先名 (日本語) モルディブ高等教育短期大学 技術学部 (英語) Faculty of Engineering Technology, Maldives College of Higher Education
	3) 任地 北マレ環礁 マレ島 首都(マレ)から 北 方向 0 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同学部は1975年に所定の教育を修了した若者に対し、電気機器・機械整備等の職業訓練を実施するコースとして設立された。その後様々な職種を加え短期大学校の一学部として運営されている。現在も、2年間の短期大学コースのみでなく数週間～数か月の訓練コースを併設し、職業訓練校としても運営されている。年間予算89万USD(2008)

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モルディブ国内産業の一翼を担う漁業において、漁船内の冷蔵(冷凍)設備は不可欠である。地方島の小規模漁船であっても釣上げた魚の貯蔵に氷が必要であり、多くの島に製氷機が設置されている。リゾート島における数千の部屋や、マレ島の事務所、住居にある空調装置は、数え切れないほどの台数である。それら装置が故障しても直ちに買い換えず、修理適応となる。定期的な保守管理で耐用年数が延びるため、当該技術者は引手あまたとなっている。しかしながら、同短期大学では、講師数が不足しており十分な技術者を養成できていないためSVの要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・学生に対し冷凍・冷蔵機器、冷房装置の基本理論を講義する。 ・保守管理における留意点、管理方法について講義する。 ・可能であれば、保守管理・修理実習の講義も行う。 ・現行カリキュラムの改訂。 ・教職員に対し最新情報を提供し、また、OJTによる教授技術の向上を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 冷蔵装置訓練モデル(Brodhead-Garrett Model 9551)、冷媒回収装置、冷蔵庫・エアコンスケルトンモデル、冷凍機理論教授モデル(冷媒の流れ、圧縮装置、液体冷却、開放冷却等教授可能)		

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部スタッフ: 10名程度 同僚講師: 1名 学生: 高校1年修了以上		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・学歴 専門学校卒		性別理由: 学歴理由: 配属先受入条件	
	・経験 指導経験 10年以上		経験理由: 指導内容が中級以上であるため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(27-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(SL 045 - 08 - D - 01)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種 / 指導科目 (コード 1005)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 組織培養	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 組織培養			2	21 / 2
	職種(英) Tissue Culture			3	/
	指導科目(英) Tissue Culture				年 月 から

プログラム番号・名 0450000000006 プロジェクト名
 牧地と農牧業再生プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 食料農牧省 (受入機関名)(英語) Ministry of Food and Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) 植物科学農業研究所 (英語) Plant Science and Agricultural Research Training Institute(PSARTI)
	3) 任地 ダルハン 首都(ウランバートル)から 北 方向 240 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モンゴルの農業発展のための政策の中で、研究、教育と生産活動を合理的に組み合わせることで、国の農作物セクターの持続的発展のために、農作物科学の研究、農業、自然環境保護、土地管理分野での研修を行い、同時に主要な農作物のエリート栽培種子を生産し、供給する。研究部門は7、教育部門は6学部、6研究所を持ち、1400人の学生と50人の教職員からなる。予算は約26万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 気候変動に対応するため、モンゴルの農業部門は新しい技術、新しい作物品種又は多様な品種を必要としている。現在、果実の生産量は必要とされる消費の85分の1であり、健康・衛生水準を満たしていない。現在、植物生命科学ラボでは組織培養によりウイルスフリーのジャガイモ種の生産だけに集中しており、耐寒性の果樹、小果実(キイチゴ類)の導入・繁殖により果実の生産を増大することが不可欠となっている。そこで、耐寒性のある果物遺伝資源探索と果樹繁殖法と苗木育成に経験を積んだボランティアが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 果樹繁殖のため組織培養、バイオテクノロジーを応用して研究・生産活動をおこなう。又、品種改良のためのバイオテクノロジー応用について研究者・学生に講義をおこなう。実験をおこなう優先作物は ①リンゴ ② クロフサスグリ ③ サジ ④キイチゴ等である。実験は下記点を含む。 ・組織培養のための移植片の選択 ・それぞれの果樹に適した培養基組成の選択 ・茎頂培養法の開発		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Media preparation and washing room, Transference and 2 culture rooms, Lamina flow clean bench等		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚研究者:女性、40歳代、2名 指導対象: 研究者、学生	5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● モンゴル語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:活動に必要
 経歴理由:研究及び講義に必要
 理由:
 理由:

・学歴 大卒 農学
 ・経歴 実務経験 5年以上

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(大陸性気候) 気温(+30~-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(SL 045 - 08 - D - 02)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種 / 指導科目 (コード 1001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 食用作物・稲作栽培	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 穀物育種			2	21 / 2
	職種(英) Food Crops & Rice Culture			3	/
	指導科目(英) Cereal Breeding				年 月 から

プログラム番号・名 0450000000006

プロジェクト名

牧地と農牧業再生プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 食料農牧省 (受入機関名)(英語) Ministry of Food and Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) 植物科学農業研究所 (英語) Plant Science and Agricultural Research Training Institute(PSARTI)
	3) 任地 ダルハン 首都(ウランバートル)から 北 方向 240 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モンゴルの農業発展のための政策の中で、研究、教育と生産活動を合理的に組み合わせることで、国の農作物セクターの持続的発展のために、農作物科学の研究、農業、自然環境保護、土地管理分野での研修を行う。また、主要な農作物の優良栽培種子を生産し、農家に供給する。研究部門は7、教育部門は6学部、6研究所を持ち、1400人の学生と50人の教職員からなる。予算は約26万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 小麦はモンゴルの耕作地の約90%で栽培されている主要な食用作物で、良質で収穫力が高い新しい品種は農業生産を増大させる役割を果たしてきた。過去5年間、農業部門は気候変動ととりわけ早魃のためかなりの被害を蒙り、収穫の激減により穀物生産セクターの経済力を弱めている。早魃に強い、生産性の高い多様な小麦の品種を開発し、小麦穀物生産を維持することが不可欠となっている。そこで、従来の育種技術ではなく、新しい育種技術を適用し、早魃耐性がある多収品種育成のため、交配効率の改良、世代促進を達成するため経験を積んだボランティアが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは穀物育種プログラムに参加し、最新の育種手法を用い、育種活動の改善に注力し、世代促進と交配効率を高め、他の収穫試験の改良を実現する。優先的研究領域は: ・望ましい遺伝的多様性の増進と早魃耐性のある系統の選択と育成 ・育種のためのMolecular Marker 技術の導入と使用 ・育種初期段階での優性系統の試験、検証の為に新しい方法論の開発 ・種間交配の適用 ・植物生理ラボの設置、組織化についてのアドバイス		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Seed drill, Combain harvester, Seed cleanary machine, Gravity separator, Thresher, Electric balance等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 研究者 7人 年齢20代~40代 指導対象: 研究者、学生、農業従事者	5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● モンゴル語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 研究活動に必要	
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 研究活動に必要	
	理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地	気候(大陸性気候) 気温(+30~-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(SL 045 - 08 - D - 03)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目 (コード 1403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 獣医・衛生	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 家畜非感染症			2	21 / 2
	職種(英) Veterinary Medicine and Hygiene 指導科目(英) Veterinary non-infections disease			3	/

プログラム番号・名 0450000000006 プロジェクト名
牧地と農牧業再生プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 食料農牧省 (受入機関名)(英語) Ministry of Food and Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) 獣医学研究所 (英語) Institute of Veterinary Medicine
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 獣医研究所は、家畜感染症、非感染症、寄生虫病を研究し、その診断、予防、治療法を生み出し、家畜の健康のため、新治療薬の製造技術の改良、新技術の開発を行っている。1997年より5年間、家畜感染症診断技術向上を目指しJICA技術協力プロジェクトが行われ、その後2年間専門家が派遣されフォローアップもなされた。2006年から2年間、獣医師のボランティアが派遣され、地方への研修を行った。予算:40万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) この3月に帰国したシニアボランティアは家畜感染症診断を向上させ、現地職員研修を通して地方への診断技術の定着に貢献した。今回は家畜非感染症分野のボランティアの要請である。この研究所には薬理学、毒性学ラボがあり、薬草からの家畜用薬品の発見、毒草植物による家畜の病気について研究を行っている。最近、国民の健康面から、特に毒草や天然殺虫剤が含まれる家畜の材料、製品による中毒が食品の安全検査で問題となっている。このため、薬理学、毒性学に経験のあるボランティアが要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 家畜薬理学及び毒性学の分野で研究所職員と以下の項目につき共同研究をし、アドバイスをを行う。 ・家畜毒素診断及びその予防 ・家畜風土病診断及びその予防 ・家畜によく発生する無機栄養不足分の検査、調査とその診断・予防	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Evaporator, Ultracentrifuge(12000rpm), Water distillatory, Autoclave, Incubator, Microscope等	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究所所長 男性-40代 同僚:4人(男性-3人 30-50代、女性-1人 40代)	5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● モンゴル語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		

経験 実務経験 3年以上	経験理由: 研究及び指導に必要
家畜毒素病診断	理由: 研究及び指導に必要
獣医師	理由: 研究及び指導に必要

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(大陸性気候) 気温(+30~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(SL 045 - 08 - D - 04)

調査者名: 多賀谷健司

国名	職種 / 指導科目 (コード 2501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モンゴル	職種 化学・応用化学 指導科目 環境化学分析	●新規 ○交替 代目	●2年	1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) Environmental Analytical Chemistry		○1年	2	21 / 2	
	○ヶ月		3	/		

プログラム番号・名 045000000010 プロジェクト名
自然環境保全・自然資源適正利用支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 自然環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Nature and Environment
	2) 配属先名 (日本語) 環境・気象中央研究所 (英語) Central Laboratory of Environment and Metrology
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 自然環境省気象環境庁に付属する環境気象中央研究所である。モンゴル国において環境測定および大気汚染管理を管掌している。配属先ではないが、気象環境庁に05年から3年間、JICA 技術プロジェクトによる気象予測及びデータ解析のための人材育成が行われた。日本の環境省主催の東アジア酸性雨モニタリング研修に研究所から3人の研修生を派遣している。年間予算:147,000米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 急激な都市化、工業化と化学薬品の野放図な使用により、この国の生活環境はひどく悪化し、危険廃棄物も増えている。しかしながら、研究所の能力不足で環境汚染の実態、残留化学物質の信頼できる十分な情報を収集出来ていない。そこで、環境化学分析の技量・技術の向上を通して、生活環境の汚染程度についての信頼かつ正確な情報を得ることが大切であると認識され、経験のあるボランティアが要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 液体・ガスクロマトグラフの操作による有害有機化合物の測定・分析 2. サンプルの前処理及びクリーンアップ 3. 上記を研究所員に指導 4. クロマトグラフ等の分析機器の操作、メンテナンスの指導 * ボランティアが利用、取り扱う機材等 Gas Chromatography GC-14B, Shimadzu, High Performance Liquid Chromatography LC-9A, Shimadzu Atomic Absorption Spectrometry AA-680G Shimadzu, Atomic Absorption Spectrometry AA-110. Varian	
要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 * 上記2) 欄に記載。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究所所長 男性-50代 技師2人 女性-30代、男性-20代	5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● モンゴル語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 業務関連分野	性別理由:
	・経験 実務経験 5年以上	学歴理由: 活動に必要な 経験理由: 活動に必要な 理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地	気候(大陸性気候) 気温(+30~-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
概域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 30 日

要請番号(SL 045 - 08 - D - 05)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目 (コード 6556)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 美容師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 美容師指導			2	21 / 2
	職種(英) Hair Dressing 指導科目(英) Hair Dressing Teaching			3	/

プログラム番号・名 0450000000007 プロジェクト名
 高等教育・職業教育支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) 工業美術学校 (英語) Rajiv Gandhi Production and Art School
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1966年設立。美術、工業、基礎教育の3部門、43学科を持つ。学生数1400名、教員数63名。義務教育を終えた学生が通う3年制の専門学校(職業訓練校)の位置付けある。年間予算は1,800万円。過去にJICAボランティアが8人派遣された。現在日本語教師がボランティアで派遣されている。20-1次隊で、コンピュータ技術のボランティアが派遣された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 過去に3人の美容師隊員が派遣され、美容技術の向上に貢献したが、モンゴルは美容師の国家試験がないため、職業訓練校により、その技術レベルがバラバラで、顧客に対して満足のいく質の安定したサービスを提供するに至っていない。美容協会でも国家試験の実施の声はでていないが、早計ということで会員のコンセンサスは得られていない。今回、より高度な美容技術、美容理論、そして美容技術レベルの平準化のための日本の美容システムを学ぶため美容専門学校で教えた経験のあるボランティアが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 職業訓練学校の美容教師及び学生に対して下記を指導する。重点は教師に対する指導及び美容技術システム。 ・美容技術及びその理論 ・日本における美容技術水準の維持のためのシステム(国家試験も含め)の紹介。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Hairdressing Iskra apparatus of laser light, Moisturing steam apparatus, Permanent apparatus等		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 美容教師 4人-女性 30-50歳代 学生(選抜クラス)-20人	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	・経験 実務経験 5年以上 ・美容師

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(大陸性気候) 気温(+30~-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(SL 045 - 08 - D - 06)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 経済・市場調査 (コード 6001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV		
	指導科目 マーケティング			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Economics and Marketing Research			2	21 / 2	
指導科目(英) Marketing	3	/				

プログラム番号・名 0450000000007 プロジェクト名
 高等教育・職業教育支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育科学文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education Science and Culture
	2) 配属先名 (日本語) ダルハン農業大学 (英語) Agricultural University of Darkhan
	3) 任地 ダルハン 首都(ウランバートル)から 北 方向 240 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立農業大学で19の学部、研究所、5つの生産部門を持ち、学生数は1400人、教職員は100人強である。VSO(イギリス)より英語教師(既に帰国)、KOICA(韓国)よりコンピューター技術のボランティアを受け入れている。年間予算:490,000米ドル。大学はダルハンでモンゴルマーケティング協会の唯一の出先機関。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 大学は2004年からマーケティング・マネジメントスクールを開校し、専門家の教育を行っている。マーケティング担当の教師は2人、理論中心で、マーケティング理論がビジネスの中でどう実践されているかについては得意ではない。そこで、ビジネスの世界でマーケティングを経験したボランティアから理論がどのように実践されているか、実務と理論をあわせて学びたいということで今回の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・ビジネスでマーケティング理論がどのように活用されているか、具体的事例を紹介。 ・ビジネスで活用されているマーケティング理論の講義。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Computer, Printer, Copier, Scanner		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副校長 女性(30代) 同僚教師3人(女性 男性) 研究生12人及び学生420人	5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● モンゴル語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 講義に必要
・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 講義に必要
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(大陸性気候) 気温(+30~-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(SL 045 - 08- D - 07)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目 (コード 6504)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 観光業	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 エコツーリズム			2	21 / 2
	職種(英) Tourism			3	/
	指導科目(英) Ecotourism				年 月 から

プログラム番号・名 0450000000007 プロジェクト名
高等教育・職業教育支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education Science and Culture
	2) 配属先名 (日本語) ダルハン農業大学 (英語) Agricultural University of Darkhan
	3) 任地 ダルハン 首都(ウランバートル)から 北 方向 240 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立農業大学で19の学部、研究所、5つの生産部門を持ち、学生数は1400人、教職員は100人強である。VSOより英語教師(既に帰国)、KOICAよりコンピューター技術のボランティアを受け入れている。年間予算:490,000米ドルエコツーリズムの教育は2005年より開始された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 大学は生態学者、水文学者、土地管理者、そしてモンゴルで初めて気象学者を生み出している。大学の使命は生態学的方向で農業ビジネスを発展させることにある。観光分野はモンゴルにおいて新しく発展しつつある分野で、大学として解決すべき課題は多い。日本は観光ビジネス分野でも先進国であり、多くの経験をもっている。エコツーリズムの分野での教育のために、日本からのボランティアが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・ボランティアの経験・興味により、エコツーリズムを専攻している学生に観光主要科目を講義する。 学期毎に2科目の講義を担当する。 ・夏休みを中心に、モンゴルの教師と共に旅行実習(2-3週間)を行い、エコツーリズムの視点をアドバイスする。 ・大学の国際センターで日本の歴史、文化、生活様式、観光ビジネス等を紹介し、交流を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター、コピー機、スキャナー等		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副校長 女性 30代 国際担当 女性 40代 同僚教師 2 人 男性-30代 女性-20代 学部生・院生 40~50人	5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● モンゴル語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資 格 条 件	性別理由:
	・学歴 大卒 学歴理由:活動に必要
	・経験 実務経験 5年以上 経験理由:活動に必要
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(大陸性気候) 気温(+30~-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(SL 045 - 08 - D - 08)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 機械工学 (コード 3104)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 機械工学			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Mechanical Engineering			2	21 / 2	
	指導科目(英) Mechanical Engineering			3	/	
プログラム番号・名 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education Culture and Science					
	2) 配属先名 (日本語) モンゴル科学技術大学 機械工学校 (英語) Mongolian University of Science and Technology School of Mechanical Engineering					
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モンゴル科学技術大学の17学校の一つ。それぞれの学校の予算は独立採算で、年間予算は約80万米ドル。教授を中心に8チームがあり、輸送、産業機械、内燃機関、機械工学、空気・流体力学、自動車工学、機械加工工学、メカトロニクス等を教えている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 学校は旧ソ連時代のある特定分野に特化し、科目間の連携のない古い授業計画・カリキュラムで機械工学分野を学生に教えており、卒業生が先進国に受け入れられない一つの理由になっている。学校の目標は、日本のような先進国に受け入れられる幅広いメカニカルエンジニアを育成することにある。この目標を達成するためには、学校は経験不足であり、応用のきくメカニカルエンジニアを教育するための、科目間の連携のある新しい授業計画・カリキュラムの開発支援のため、ボランティアが要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 副校長のアドバイザーとして ・授業計画、カリキュラム概要の開発を支援する。 ・機械工学について、配属先の事業内容にある科目の中から、ボランティアの得意とする1科目を学生に教える。 ・講師が機械工学科目を英語で教えるのを支援する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プロジェクター、プリンター、スキャナー、その他機械(金属)加工に関する機器類など					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副校長一女性、30代 同僚一6人 女性一1人 男性一5人 30代~60代 指導対象:講師、院生、学部生		5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● モンゴル語 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	・学歴 大卒 機械工学		性別理由:			
	・経験 実務経験 5年以上		学歴理由:講義に必要 経験理由:活動に必要			
	理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○單車 ○自転車						
概地 況域	気候(大陸性気候) 気温(+30~-30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)						

要請番号(SL 045 - 08 - D - 09)		調査者名: 多賀 谷健司		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
モンゴル	職種 上下水道 (コード 4101)	○新規 ●交替 2 代目	●2年	1 21 / 1
	指導科目 配水管管理		○1年	2 21 / 2
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Water Supply Administration		○ヶ月	3 /
プログラム番号・名		プロジェクト名		
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 建設都市計画省 (受入機関名)(英語) Ministry of Construction and Urban Development			
	2) 配属先名 (日本語) ウランバートル上下水道公社 (英語) Water Supply and Sewage Authority of Ulaanbaatar City			
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 中心 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウランバートル市の上下水道を管理する公社。4つの地下水源に154の井戸を有し、総延長440kmの配水管を管理している。総職員は1300人。水道料金による独立採算、水道事業に対しては1993年から給水施設改善の開発調査・無償資金協力・専門家派遣等が行われた。他に世銀、デンマーク、中国などもポンプ更新などの援助を行っている。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウランバートル市の給水管は1959年にロシア方式で計画されたが、その後は無計画に拡張されてきた。近年は地方よりの急速な人口流入により無秩序な簡易住宅が増設され居住地が拡大しているが、これらの多くに水道供給が行われていない現状である。また、市中心部も無計画にビル建設が進んでいることから、配水管網計画を早急に見直す必要が生じている。そのため、配水管配置計画立案、管理技術向上のためにシニア海外ボランティアの派遣要請に至った。なお、配水管管理は水道公社、住宅等給水設備は住宅管理会社に2分されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 上下水道公社の給水部にて 1. 市周辺簡易住宅地区への配水管配置計画策定に対する助言(給水区域増設計画) 2. 漏水探査技術の向上に対する技術指導(有収率向上対策) 3. 水道事業近代化計画への助言			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス(共有)、Water leakage detection system LC-2100, Flowmeter Portaflow X, Cabel detector PL-960			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術部(30~50代)上下水道の技術レベルは高く、また技術職員のレベルも高い。濾水探索技術レベルは低い。モンゴル語は必要に応じて通訳雇上にて対応可能		5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
			性別理由:	
			学歴理由:	
	・経験 実務経験 15年以上		経験理由: 配属先の希望による	
		理由:		
		理由:		
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
概地況	気候(大陸性) 気温(-30~+30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 31 日

調査者名: 多賀谷 健司

要請番号(SL 045 - 08 - D - 10)		調査者名: 多賀谷 健司				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 幼児教育 (コード 6904)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 幼児教育			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Early Child Education			2	21 / 2	
指導科目(英) Early Child Education	3	/				
プログラム番号・名 0450000000003		プロジェクト名				
基礎教育改善支援プログラム						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science					
	2) 配属先名 (日本語) 教育大学就学前教育学部 (英語) Preschool Teachers College					
	3) 任地 ウランバートル市 首都(ウランバートル)から 中心 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当大学は、モンゴル国内唯一の幼稚園教諭・園長の養成機関であり、モンゴルの幼児教育を担う重要な機関である。1962年に職業訓練校として設立され、1991年に専門学校になり、1999年、国立教育大学に併合された。昼間コース、夜間コース、社会人季節コースなどのコースがある4年生大学である。学生数は約700人。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2002年にSVが派遣され、学生に対する実習や幼児を持つ家庭がどう幼児と接していくかといった初等教育に関する助言を行った。2005年から後任の初等教育SVが入り、子供をどう理解して、どう関わるかという面で指導を行った。2005年から、モンゴルの教育は「教師中心指導」から「子ども中心教育」へと移行した。しかし、「子ども中心教育」とはどういうものなのか、どのように実践していったらよいか、大学教員も模索の最中であり、保育内容、保育方法、カリキュラムなどの助言が必要とされている。子どものニーズを大切に、音楽、絵画、体操などの活動を大学教員に助言しつつ、学生にも指導して欲しいという要請があがった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・子どもを中心とした教育方法の姿勢を紹介する。 ・学生に対する幼児教育・保育に関する技術(教育内容、教育方法、カリキュラムなど)の指導 ・教員に対する教育・保育に関する技術(教育内容、教育方法、カリキュラムなど)の助言・協働 ・教育実習に対するアドバイス ・大学のカリキュラム作成における助言 ・幼稚園教諭に対する指導・助言 音楽、絵画、体操の具体的指導が特に期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、プリンター、パソコン、事務机、椅子					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長(40代) 音楽教育担当(30代) 美術教育担当(30代)		5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 幼稚園教諭					
	性別理由:					
	学歴理由:					
	・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 学生及び教員に対しての指導が必要なため 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						
概 地 況 域	気候(大陸性気候) 気温(-30+30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)			
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)			



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 31 日

要請番号(SL 045 - 08- D - 11)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目 (コード 4701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 廃棄物処理	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 廃棄物管理			2	21 / 2
	職種(英) Waste Treatment			3	/
	指導科目(英) Solid Waste Management				年 月 日から

プログラム番号・名 045000000011 プロジェクト名
 都市環境改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ウランバートル市役所 (受入機関名)(英語) Municipality of Ulaanbaatar City
	2) 配属先名 (日本語) 都市保全公共施設庁 (英語) City Maintenance Public Utilities Agency
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 中心 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は2006年12月に都市整備課から都市保全公共施設庁に昇格した。同庁の総員45名。ウランバートル市の廃棄物処理を専管している。問題の長期的解決のため、2004年からJICAは開発調査を行い、2020年を目標に廃棄物処理対策マスタープランを策定した。現在、JOCV1名(環境教育)が配属されている

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルでは近年ウランバートル市に人口が集中し廃棄物による環境汚染が大きな問題となっている。長期的問題解決のため市とわが国で2020年を目処としたマスタープランを策定した。この中で、ゴミは埋め立て処理しているが、現在の最終処分場は2008年末で閉鎖し、2009年からは新最終処分場での処分が計画されている。今後もマスタープランを効果的に実施するためにシニアボランティアによる細部の指導が必要であり本要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 JICAの支援により策定された廃棄物処理マスタープラン実施のため廃棄物処理処分全般にわたる技術指導。具体的には、ゴミの出し方、集め方、運搬のし方、及び処分のし方(モンゴルは完全埋め立て方式を採用)の効率的な実施に関する指導。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス、電話、机、パソコン等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者は、廃棄物マネジメント部部长及びスタッフ(いずれも大卒、技術水準は高度)	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 指導対象者全員大卒 経験理由:
	・技術管理者同等以上	理由: 配属先要望
	・現場経験10年	理由: 経験に基づく専門性

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(大陸性) 気温(-30/+30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄
 長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 31 日

要請番号(SL 045 - 08 - D - 12)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 自動車整備 (コード 3701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 廃棄物収集車保守			2	21 / 2
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Automobile Maintenance			3	/
年 月 日 から					
プログラム番号・名 045000000011 プロジェクト名 都市環境改善プログラム					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ウランバートル市役所 (受入機関名)(英語) Municipality of Ulaanbaatar City				
	2) 配属先名 (日本語) 都市保全公共施設庁 (英語) City Maintenance Public Utilities Agency				
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 中心 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は2006年12月に都市整備課から都市保全公共施設庁に昇格した。同庁の総員45名。ウランバートル市の廃棄物処理を専管している。問題の長期的解決のため、2004年からJICAは開発調査を行い、2020年を目標に廃棄物処理対策マスタープランを策定した。現在、JOCV1名(環境教育)が配属されている				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルでは近年ウランバートル市に人口が集中し廃棄物による環境汚染が大きな問題となっている。長期的問題解決のためJICAの支援で2020年を目処としたマスタープランを策定した。現在、ゴミ収集を都市整備公社が行っているが、収集、運搬機材は老朽化している。このため、川崎市等から収集車輛が15台無償供与され、今後も新たな車輛、重機等の供与(車輛30台、重機8台程)が計画されている。気候と道路条件の悪い当国では車輛の適切なメンテナンスは、ゴミの収集、運搬を効率的かつ継続的に行う上で不可欠である。この分野にたずさわるスタッフへの適切な技術指導のためシニアボランティアの要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ゴミ収集車輛と重機保守管理の指導を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス、電話、机、パソコン等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者は、指導エンジニア部長(大卒)及び車輛等運転手20名程。		5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	経験理由: 十分な経験は不可欠 理由: 指導に不可欠 理由:				
・経験 実務経験 10年以上					
・ 2級整備士免許 (G・D)					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
概地域	気候(大陸性) 気温(-30/+30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)				



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 20 年 1 月 31 日

要請番号(SL 045 - 08 - D - 13)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
モンゴル	職種 電力 (コード 3803)	○新規	●2年	1	21 / 1
	指導科目 環境管理			2	21 / 2
	職種(英) Electric Power Plant	●交替	○1年	3	/
	指導科目(英) Environmental Control and Administration	2 代目	○ヶ月		

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 燃料・エネルギー省
(受入機関名)(英語) Ministry of Fuel and Energy

2) 配属先名 (日本語) 第4火力発電所
(英語) Thermal Power Plant 4 Company

3) 任地 ウランバートル
首都(ウランバートル)から 西 方向 20 Km
主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
当配属先は、1980年に旧ソ連とモンゴル間の合意により建設が決定され、1983年に運転が開始された。現在、ウランバートル市内への総熱供給量の70%を供給している主力発電設備である。ソ連邦崩壊以降日本政府の援助が続けられており、ジャパンプロジェクトとも称されるものである。従業員は約1400名。年間予算は63億トウグルク(6.3億円)。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
【グループ派遣】日本政府によるこれまでの協力により、市内の停電が減少し、発電所運営も改善されてきた。まだ十分ではないものの、従業員の意識も向上し始め、利潤創出の意識が芽生え始めている。しかしながら、火力発電所が環境に与える負荷対策については立ち遅れが目立っており、早急な改善が必要であることから今回のSV要請となった。なお、本件はグループ派遣である。

2) 期待される具体的業務内容
・Nox、Sox測定器購入についてのアドバイスを行う
・Nox、Sox測定等、有害大気汚染物質のモニタリングを行う
・国際基準に準拠するような環境マネージメントシステムを構築する

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
執務室(他のSVと共有)、Nox、Sox測定器

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
・技術部門スタッフ5名(男性、修士2名、学士3名、40代)

5) 業務使用言語
● モンゴル語 ()
○ 英語 ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: C)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
学歴理由: _____
経歴理由: _____

・ 環境管理経験20年 理由: 業務遂行上必要である
理由: _____

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 _____ 形態 P 現職教員特別参加制度 _____

概地域況

気候(大陸性) 気温(-30~+30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 8 日

要請番号(SL 045 - 08 - D - 14)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 統計 (コード 6002)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 統計			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Statistics 指導科目(英) Statistics			2	21 / 2	
		3	/			

プログラム番号・名 0459999999999
 モンゴル その他プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) モンゴル国家統計局 (受入機関名)(英語) National Statistical Office of Mongolia
	2) 配属先名 (日本語) モンゴル国家統計局 人口・社会統計部 (英語) National Statistical Office of Mongolia, Population and Social Statistics Division
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 中心 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 統計局は国、県、市レベルでの経済、社会、環境に関する統計データを国、企業、市民に平等に提供する国の機関。年間予算は1.4億円

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルは次の国勢調査を2010年に実施する準備をしており、この調査の準備に支援を要請している。 その内容は試験的調査の実施、センサスマッピング、情報収集・処理の最新技術選択についての助言である。 2010年は人口・家屋センサスであり、現在人口250万人といわれているが、正確な人口が把握できることになる。 この統計数字は国、県、市レベルでのすべての戦略・政策の基礎となるので、国勢調査が成功する意義は大きい。		
	2) 期待される具体的業務内容 国勢調査の準備を支援する。具体的には ①パイロットセンサス実施のアドバイス・支援 ②センサスマッピングのための最新技術選択のアドバイス・支援 ③データ収集・処理のための最新技術選択のアドバイス・支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 DELLデスクトップコンピューター(インターネット、プリンター、コピー機と接続)		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 人口統計、統計、情報技術担当スタッフ(女性30~40代、2人 男性40代、1人)	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資 格 条 件	性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 同僚・スタッフが大卒以上
	・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 業務のアドバイスを不可欠
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(大陸性気候) 気温(-30~+30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 1 月 8 日

要請番号(SL 045 - 08 - D - 15)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 経営管理 (コード 6101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 計量経済学			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Business Administration			2	21 / 2	
指導科目(英) Econometrics	3	/				

プログラム番号・名 0450000000007 プロジェクト名
 高等教育・職業教育支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) モンゴル国立農業大学 経済ビジネス学校 (英語) Mongolian State University of Agriculture, School of Economics and Business
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 中心 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1958年モンゴル国立大学経済学部農業経済専攻科として設立され、2001年国立農業大学経済ビジネス学校に改編された。2005年にはモンゴルの大学トップ5の評価を受ける。2006年には70人の教授陣と2300人の学生(修士課程含む)が学んでいる。年間予算は85百万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 社会主義時代には線形、非線形プログラミング及び大規模農場の最適化モデル等を学び、又回帰分析、相関分析等のと統計手法を使うことができる。古典的計量経済モデルであるレオンティフモデル、ソローモデルは現実には使えないのでマクロ経済における計量経済分析を教えてくれるシニアスペシャリストを必要としている。		
	2) 期待される具体的業務内容 学生・院生に下記計量経済の講義をする 市場均衡、国民所得における均衡、レオンティフ投入/産出モデルに係わる 1) 静態分析 2) 比較静態分析 3) 動態分析		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Computer P4, PrinterHP1100, コピー機(キヤノン)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教授及び講師陣12人、男性4人、女性8人、年齢20~70代 博士4人、MBA8人	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 修士 業務関連分野	性別理由: 学歴理由: 学生・院生に講義をするため 経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(大陸性気候) 気温(-30~+30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(SL 024 - 08 - D - 18)

調査者名: 千葉 善一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 理数科教師 (コード 6901)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	21 / 1
	指導科目 生物			2	21 / 2
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) Biology Education			3	/
プログラム番号・名 基礎教育改善プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) チャンパサック教員養成短期大学 (英語) Champsak Teacher Training College				
	3) 任地 チャンパサック県バクセー市 首都(ビエンチャン市)から 南東 方向 675 Km 主要都市(チャンパサック県バクセー市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は小中学校教員の養成を目的として、高等学校卒業生(11年修了者)を対象とする1年間の小学校教員養成課程と、理数科、社会科、英語科の3コースを持つ3年間の中学校教員養成課程がある。毎年180名程度の学生が近隣県を含めて、理数科コースに入学している。2003年から2代の理数科教師の協力隊員(数学と物理)が派遣され、JICAの「理数科教員養成プロジェクト」が2008年6月まで実施された。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の教員は、協力隊員のこれまでの活動、JICAの「理数科教員養成プロジェクト」等の研修を通し、一定レベルの指導技術、知識を得てきた。しかし、研修等の成果を実際の授業に活かすことはまだ十分ではなく、教員のレベルも様々である。そこで、個々の教員の授業のモニタリング等を通し、教員のレベルに応じた、教育現場における実践的な指導が期待されている。また、教育省から科学(物理、化学、生物)教育のモデル校に指定されており、よりレベルアップした教育方法が期待されている。前任の協力隊員は、物理の分野で、高価な実験器具が無くても出来る実験、実習を指導し、他の理数科教師隊員と共同でラオス語の実験書の作成を行った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業への参加、教育省のカリキュラムの確認を行い、配属先の状況を把握する。 2. 授業のモニタリング、評価をおこない、教員へ改善点をフィードバックするとともに授業の実施方法につきアドバイス、提言を行う。 3. 生物教員の理論、及び実践能力の向上を目指し、教員を対象としたワークショップ開催を支援する。 4. 生徒の教育実習等に同行し、改善点を同僚生物教員にフィードバックする。 5. 実験室の活用状況を把握し、有効活用のための計画を教員とともに策定、実施する。 6. 高価な実験器具が無くても出来る実験、実習を指導し、教育省のカリキュラムと整合するように指導する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電子顕微鏡、双眼顕微鏡、分光光度計、PH計量器、熱分解器、天秤等				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副校長(男性、50代、化学) 科学科長(男性、30代、化学) 生物担当教師(男2名、女2名、40代1名、20代3名) 化学担当教師(男1名、女1名、40代1名、50代1名)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ラオス語 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 中・理 性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由: ・経験 指導経験 15年以上 経験理由: 短期大学の現職教員を指導するため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ● 自転車					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位)		電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		
電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし)					

要請番号(SL 024 - 08 - D - 19)

調査者名: 千葉 善一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 看護師 (コード 5201)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 院内教育(セタティラート)			2	21 / 2
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Education			3	/

プログラム番号・名 保健人材育成強化プログラム

プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
(受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) ラオス国立大学医学部附属セタティラート病院
(英語) Setthathirath Hospital

3) 任地 ビエンチャン市郊外(市中心部から5Km)
首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km
主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
1999年に無償資金協力で建設され、同年から5年間にわたるJICAプロジェクトで各種医療機材の供与、及び専門家が派遣され、総合病院としての機能改善を図った。2005年にはラオス大学医学部附属の大学病院となり、2010年まで技術協力プロジェクト「医学教育研究強化プロジェクト」が実施される。これまで、4名のJOCV、3名のSVが派遣され、看護管理の改善等を支援した。病床数195床、職員数280名。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
配属先は、中央病院の一つとして、地方病院の指導、及び看護学生の実習受入れ、地方病院の看護スタッフの研修も担っている。2006年から看護サービスの向上を図るため、SV(看護管理)の指導を受け、看護管理機能の改善が支援されている。しかし、看護サービスの向上、及び看護師のスキルアップのための院内教育の実施体制はまだ不十分であり、看護師の技術レベル別にも実施されていない。JICA「看護人材育成プロジェクト」は、中央病院等を対象に看護学生の実習指導者育成に取り組んでおり、SVには院内教育にかかわる人材の育成と院内教育のプログラム、システムの構築を支援することが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
1. 院内教育体制を把握し、課題を抽出する。
2. 院内教育に必要な講義方法、マニュアル、看護手順、基準等の教材作成を支援する。
3. 講義等を実施する指導看護師の能力向上をはかるため、新人看護師を対象とした院内教育の実施方法を指導する。
4. 看護学校(医療短期大学等)と協力し、臨床実習のガイドライン、実践的な実習計画作成を支援する。
5. 院内教育の実施状況をモニタリング、評価できる体制構築を支援する。
6. 看護管理部の機能、及び実施体制について、適宜、助言する。*プロジェクト関係者や同時期に派遣予定の看護SVと必要に応じ情報共有を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
パーソナル・コンピュータ 2台、プリンタ 1台、他にJICA技術協力プロジェクトで作成した看護管理、看護教育に関するビデオ、教材、資料が利用可能

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
看護部長(女性、50代)
副看護部長4名(女性、40代)
看護師数145名
学士看護師9名、専門職70名、以外57名、准医師9名

5) 業務使用言語
● ラオス語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: B)
□ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
・経験 実務経験 15年以上 経験理由: 院内教育を指導するため。
・看護師 理由: 病院で看護師を指導するため。
理由:

活動用交通手段の必要性

●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地 気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(SL 024 - 08 - D - 20)

調査者名: 千葉 善一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 看護師 (コード 5201)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 院内教育(マホソット)			2	21 / 2
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Education			3	/
プログラム番号・名 保健人材育成強化プログラム		プロジェクト名			
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health				
	2) 配属先名 (日本語) 国立マホソット病院 (英語) Mahosot Hospital				
	3) 任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 中央病院の一つであり、1910年にフランスの援助で設立された。ベッド数450床、管理部門6科、医療部門25科からなるラオス最大の総合病院である。救急医療、インターナショナルクリニックの機能も併設している。また、各県郡の医療・看護スタッフの研修、医学生や看護学生及びコメディカル学生の実習病院の役割も持つ。これまで、5名の看護師JOCV、1名のSVが派遣され、同病院の看護管理機能の強化を支援した。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、モデル病院として地方病院への情報発信と指導の中核となる重要な役割を担っている。また、看護学生の実習受入れ、地方病院の看護スタッフの研修を実施している。2002年から3年間、看護サービスの向上を図るため、SV(看護管理)の指導を受け、看護管理の機能が改善が支援された。しかし、看護サービスの向上、及びスキルアップのための院内教育の実施体制はまだ不十分である。JICA「看護人材育成プロジェクト」は、中央病院等を対象に看護学生の実習指導者育成のトレーナーズ・トレーニングに取り組んでおり、SVには院内教育にかかわる人材の育成と院内教育のプログラム、システムの構築を支援することが期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現行の院内教育、及び看護師の技術、知識のレベルを把握し(技術、知識レベルの違いが大)、課題を抽出する。 2. 1. の結果を踏まえ、新たな院内教育の実施計画策定を支援する。 3. 院内教育に必要なガイドライン、マニュアル、看護手順、基準等の教材作成を支援する。 4. 院内教育の実施状況をモニタリング、評価できる体制構築を指導する。 5. 効果的な院内教育の手法を指導する。 6. 看護管理部の機能、及び実施体制について、適宜、助言する。 * プロジェクト関係者や同時期に派遣予定の看護SVと必要に応じ情報共有を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ4台、プロジェクター1台、コピー機1台、会議室、講堂等				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 看護部長 (女性、40代) 副看護部長 3名 (女性、50代) 全看護職員数 350名		5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 院内外教育を指導するため。 理由: 病院で看護師を指導するため。 理由:				
活動用交通手段の必要性 ●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度
概地域	気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
電話	☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし				



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(SL 024 - 08 - D - 21)

調査者名: 千葉 善一

国名	職種/指導科目 (コード 5301)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 臨床検査技師	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 臨床検査技師			2	21 / 2
	職種(英) Laboratory Technology 指導科目(英) Laboratory Technology			3	/

プログラム番号・名: 保健人材育成強化プログラム
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
(受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) 国立マホソット病院
(英語) Mahosot Hospital

3) 任地 ビエンチャン市
首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km
主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
中央病院の一つであり、1910年にフランスの援助で設立された。ベッド数450床、管理部門6科、医療部門25科からなるラオス最大の総合病院である。救急医療、インターナショナルクリニックの機能も併設している。また、各県郡の医療・看護スタッフの研修、医学生や看護学生及びパラメディカル学生の実習病院の役割も持つ。これまで、臨床検査のJOCVが4名派遣され、臨床検査室スタッフの技術向上に貢献した。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
配属先は、ラオス最大の医療機関として、高い治療能力、予防・健康増進、医学研究、スタッフ・医療系学生の能力向上、地方病院の支援等の役割を担うことが求められている。2005年までに4代の隊員派遣により、生化学、細胞診、血液検査分野で技術向上を支援してきた。しかし、未だ臨床検査の精度維持管理は十分とは言えず、臨床検査の重要性についても認識が不十分である。また、応用力が不足しており、技術の変化に対応が難しい。このため、検査精度の向上、及び安定性を旨とし、検査精度管理手順の策定、技術力が十分でないスタッフへの研修、指導等が期待され、本要請となった。

2) 期待される具体的業務内容

1. 現行の臨床検査の精度管理を調査し、評価する。
2. 細胞、免疫、血液、生化学、血清、寄生虫等の各検査班を巡回し、検査状況をモニタリングする。
3. 標準検査手順を確認し、実施状況、及びスタッフの理解度を確認する。
4. 正しい検査結果を得るためのエラー予防策、修正方法、チェック方法について、標準検査手順書の改訂を支援する。
5. 各検査で、検査精度を高めるため、検査結果のサンプル等の作成を支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
血液検査(Pentra60, Micros60)、生化学検査(Cliniline50, D-360)、分光測光器(VIUAL)、免疫検査(Mini VIDAS)、血液凝固検査、HbA1c検査

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
検査室スタッフ 35名、室長(男性、50代)
副室長2名(男性30代、女性50代)、検査管理者1名(男性、40代)、班長4名(男性1名、女性3名、30~40代)

5) 業務使用言語
● 英語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: B)
□ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
・経験 実務経験 15年以上 経験理由:
・臨床検査技師 理由: 臨床検査室で勤務するため
理由:

活動用交通手段の必要性
● 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ● 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地 気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)
況域 電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

調査者名: 千葉 善一

要請番号(SL 024 - 08 - D - 22)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 電力 (コード 3803)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 水力発電			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Electric Power Plant			2	21 / 2	
指導科目(英) Hydroelectric Generation	3	/				

プログラム番号・名 **電力整備プログラム** プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) エネルギー鉱業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Energy and Mines

2) 配属先名 (日本語) ラオス電力公社(EDL)トレーニングセンター
 (英語) Electricite du Laos (EDL) Training Center

3) 任地 ビエンチャン市
 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先はエネルギー鉱業省傘下の国有会社で、発電から送変電・配電までの国内電力事業を一貫して行なうとともに、一部隣国との電力輸出入も行なっている。国内電化率向上という国家目標達成のために、電力開発の整備を進めている。2006年度の総発電量は1,600GWh(内500GWh輸出)、総発電力は310MW、発電力の100%は水力発電である。JICAは、2000年から電力技術基準の策定、普及促進を支援した。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先となるセンターは、1965年に電力公社発足と同時期に設立され、電力の現場技術者育成を行なっている。フランス電力公社、JICAプロジェクトの協力もあり、研修設備やカリキュラムの改善が進められている。公社内の技術者だけでなく、国内の地方Off-Grid電化、IPPIに従事する運転保守要員の研修も担っており、45のコースが平均2週間程度で実施されている。しかし、同国の電力セクターは、国内電化率向上と周辺国への電力輸出に向けた水力発電が急速に開発、拡大しており、現場技術者の育成が喫緊の課題となっている。このため、これを支える同センターの効果的な運営、カリキュラム改善が必要となり、本要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 現在の訓練内容、技術者の技術レベルを評価し、現場技術者の人材育成(訓練)体系の再構築を支援する。
 2. カリキュラム、訓練メニューの見直し案策定の支援を行なう。
 3. カリキュラム、トレーニング内容改善のための施設改善計画策定の支援を行なう。
 4. 訓練コースを効率的に運営するための技術的な支援を行なう。
 5. EDLが実施する「ラオス国電力技術基準」研修の支援を行なう。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 水力発電に関する各種教材、及び実験装置(水門実験装置、水流実験装置、タービン、水流・水圧実験装置、電子制御シミュレータ、電子実験室、ケーブル敷設訓練場、電力コントロール実験装置)、コンピュータ

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(男、40代)、副センター長(男、50代) 電力班長(男、50代)、機械班長(男、40代) トレーナー13名(男、20~50代、内20代8名)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ラオス語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 発電に関する幅広い技術が求められるため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車

概地 気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(SL 024 - 08 - D - 23)

調査者名: 千葉 善一

国名	職種/指導科目 (コード 4501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 都市計画	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 街づくり			2	21 / 2
	職種(英) Town Planning 指導科目(英) Community Development			3	/

プログラム番号・名
都市環境整備プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ラオス国立大学 建築学部 (英語) Faculty of Architecture, National University of Laos
	3) 任地 ビエンチャン市郊外(中心部より9km) 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内に3校ある国立大学の1校であり、北部、南部にある2校の国立大学も管轄している。1995年に創設され、配属先を含め、10以上の学部より構成される総合大学である。同学部は、2004年に工学部と分離し、建築学科、建設学科、都市環境計画学科からなる。なお、これまでに建築資材の4名の隊員、1名のSVが派遣され、3名の教員が大阪大学に留学し、博士号を取得した。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ラオス政府の方針として、貧困撲滅に向け、都市と農村社会の調和の取れた開発が求められている。配属先は、2004年に工学・建築学部の一つの学部から、2つの学部で独立し、同国の同分野を主導している。また、2008年より都市計画、都市環境、建築の修士コースが設立予定である。しかし、同分野の研究者は十分ではなく、関連する書籍、研究報告書等の教材も不足しており、研究参考資料の整備も課題となっている。スタッフは若く、経験、知識が十分ではないため、同分野の研究能力を高め、日本の「街づくり(住民参加型の地域開発)」の理論、知識、経験を伝えるボランティアの要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 日本を含めた諸外国の実例等から学生向けの「街づくり」に関する教材作りを支援する。 2. 「街づくり」等の地域開発に携わる人材向けのガイドライン作りを支援する。 (対象としては、公共事業省および都市開発管理庁関係者を想定。) 3. 日本の街づくりの経験を学科スタッフ、及び学生に伝え、人材育成を支援する。 4. 「街づくり」の必要性に対する認識を深めるため、大学、都市住民、農村住民向けのワークショップ開催を支援する。 5. 同国の実情を調査しながら、「街づくり」に関する課題分析、活動結果をまとめた報告書を作成し、配属先へフィードバックを行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パーソナル・コンピュータ、プリンタ、コピー機		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 大学で活動するため。
	・経験 実務経験 15年以上	経験理由: 日本の実務的な経験を伝えるため。

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(SL 024 - 08 - D - 25)

調査者名: 千葉 善一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ラオス	職種 電気・電子機器 (コード 3201)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 気象ドップラー・レーダー			1 21 / 1	年 月 から
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus			2 21 / 2	
指導科目(英) Meteorological Doppler Radar		3 /			

プログラム番号・名 プロジェクト名
食糧安全保障プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 首相府 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office
	2) 配属先名 (日本語) 水資源環境庁 気象水文局 (英語) Water Resource and Environment Administration, Department of Meteorology and Hydrology
	3) 任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、気象観測・予報及び河川管理、河川の流量観測予報を行い、その結果を政府機関、空港、電力会社、マスメディアを通して広く国民に伝えている。気象レーダーは、ビエンチャン国際空港近くに設置され、気象観測、予報業務に使用されている。ラオス全土には、21の主要気象観測所と29の地方気象観測所及び107の雨量観測所がある。日本の協力では、「気象監視網整備計画」、「気象水文業務改善計画」がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 観測体制と観測データ伝送網の脆弱さを改善するため、無償資金協力「気象監視整備計画」が実施され、通信インフラ網が未整備であること等を考慮し、広範囲をカバーし観測データが得られる気象レーダー及び関連コンピュータ処理システムが設置された。2006年からJICA技術協力プロジェクトが開始され、気象・水文に関わる情報が適切、かつタイムリーに収集、分析、提供できる体制構築に協力している。同プロジェクト内の気象レーダー維持管理に関する指導は2009年3月で終了するが、気象レーダー及びLINUXベースの関連コンピュータ処理システムの維持管理に関する成果定着・モニタリングのため、本要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. プロジェクトで指導した気象レーダー運用維持管理・観測データ処理解析手法の定着度を調査し、評価する。 2. 気象レーダー運用維持管理マニュアルの内容、使用状況を把握し、必要に応じ改訂を支援する。 3. 気象レーダー運用維持管理基礎技術の研修に参加し、必要に応じアドバイスを行う。 4. 気象レーダーの各機器性能測定、修理技術について指導する。 5. 気象レーダーのデータ解析・評価及び最適化について指導する。 6. 気象レーダーのデータ利用の可能性について、関係する機関等への技術支援を行なう。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Cバンド、250KWドップラー気象レーダー装置一式、気象レーダーデータ処理のLINUXベース・コンピュータシステム5台、MTSAT衛星受信システム一式、性能点検の測定器一式、修理関連工具一式	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 計器課長(男性、50代)、技術者5名(男性4名、女性1名、40代2名、30代1名、20代2名) 気象予報課長(男性、40代)、予報官7名(男性4名、女性3名、40代2名、30代1名、20代4名)	5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● ラオス語 ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 15年以上	経験理由: メンテナンス技術を幅広く指導するため
・ドップラーレーダー、Linux及びIRISシステムの知識	理由: レーダーを取り扱うために必要な知識のため	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車 輛 ○ 単 車 ● 自 転 車			

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	--

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(SL 024 - 08 - D - 26)

調査者名:千葉 善一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 獣医・衛生 (コード 1403)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 家畜疾病ウイルス			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Veterinary Medicine and Hygiene			2	21 / 2	
指導科目(英) Veterinary Virology	3	/				

プログラム番号・名 食糧安全保障プログラム

プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 農林省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Forestry

2) 配属先名 (日本語) 国立家畜衛生センター
 (英語) National Animal Health Center

3) 任地 ビエンチャン市
 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は、農林省畜産水産局傘下で家畜試験所を含め5つの部門から構成されている。同試験所には、細菌、血清、ウイルス、寄生虫、病理の5班があり、中央レベルの疾病診断、及び試験所がある5県を支援する役割を担っている。また、公衆衛生の観点から市場で売買、レストランで供される食肉の安全確保の役割も担っている。なお、ラオスはJICA広域技プロ「家畜疾病防除計画地域協力プロジェクト」の対象国ともなっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先は、外国ドナー等から機材、薬品等は供与されているが、それらを使用する技術がまだ十分ではない。このため、本センターにおいては、中央及び地方試験所のスタッフの診断、分析能力の向上を目的とし、疾病の診断、分析の正確性、及び迅速性に焦点を当てたトレーニングが計画されている。なお、当国においては獣医師の資格制度が無く(海外留学での資格取得者は存在する)、獣医師に必要な知識、技術を教育する体制は整っていない。このため、配属先スタッフの能力向上を支援する要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容
 一番の目的は基本的な診断技術の向上となる。
 1. 家畜試験所で、実践的なサンプル検査のトレーニングを通し、正確な診断技術を取得できるように指導する。
 2. 細菌、人工授精に焦点を当て、診断、分析能力の向上を支援する。
 3. 大腸菌、クロストリジウム菌、サルモネラ菌、ブルセラ症、バスタツレラ症に関する診断技術を指導する。
 4. 家畜試験所で疾病診断に必要なサンプル収集を支援する。
 5. 県試験所スタッフの能力向上に関するトレーニング等を計画し、支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 急速冷凍庫、CO2培養器、孵卵器、PCRシステム、ELISAシステム、加圧滅菌器、セーフティキャビネット、顕微鏡、他検査に必要な機材は設置されている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 総スタッフ数27名
 管理2名、疾病予防3名、家畜疾病情報3名、診断14名、食肉検査2名(10年未満の経験者が半数を占める)

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 10年以上 経験理由:経験の浅いスタッフを指導するため。
 ・獣医師 理由:家畜疾病の分析を行なうため。
 理由:

活動用交通手段の必要性

●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地域

気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(SL 024 - 08 - D - 27)

調査者名: 千葉 善一

国名	職種 / 指導科目 (コード 7701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ラオス	職種 柔道	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 柔道			2	21 / 2	
	職種(英) Judo 指導科目(英) Judo			3	/	

プログラム番号・名
ラオス その他プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国家スポーツ委員会
(受入機関名)(英語) National Sport Committee of Laos (NSC)

2) 配属先名 (日本語) ラオス柔道連盟
(英語) Lao Judo Federation

3) 任地 ビエンチャン市
首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km
主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
配属先は、国家スポーツ委員会に属する競技団体であり、ラオスの柔道発展、普及のため、柔道選手の育成、指導者の育成、各種国際大会へ選手派遣を行なっている。また、地方への柔道普及の活動も行なっている。これまで、2名のシニア海外ボランティア(2007-2009)及びJOCV(2007-2009)が派遣されている。日本の文化無償で、2009年に武道館が完工予定である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
前任SVの指導が実り、2007年のタイ国で開催されたSEA Games(東南アジア大会)では、金2(形競技)、銀1、銅3の好成績を収めた。2009年には、SEA Gamesがラオスで開催予定であり、初の国際大会開催ということもあり、柔道にはさらなるメダル獲得が期待されている。このため、継続したナショナル・チームの指導、強化が求められており、後任要請となった。また、カムワン県、サバナケット県に柔道連盟の支部があるが、さらなる柔道の普及も計画されており、若年層の強化、柔道人口を増やす支援も求められている。

2) 期待される具体的業務内容
1. ナショナル・チーム及び有段者を対象とし、国際試合に参加可能なレベルに到達するよう指導する。
2. 指導者層を充実させるため、新たな指導者育成及び指導方法を助言する。
3. 地方、若年層、及び女性への普及を図る活動を支援する。
4. ラオス国開催のSEA Gamesを含めて、各種競技大会の運営等について助言する。
5. 柔道連盟の組織基盤はまだ弱いいため、組織強化策及びスタッフの育成について助言する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
武道館(2009年3月完工予定)、国立競技場内練習場、柔道関連ビデオテープ、テレビ・ビデオデッキ

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
連盟会長(男性)、連盟スタッフ5名
コーチ: 20代、2段、柔道経験10年
主な選手: 初段~2段レベル

5) 業務使用言語
● 英語
()
○ ラオス語
()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: C)
□ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
経験理由: 国際試合に出場する選手育成のため。
理由: ナショナルチームを指導する上で必要。
理由:

活動用交通手段の必要性
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地域 気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(SL 024 - 08 - D - 28)

調査者名: 千葉 善一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 プログラムオフィサー (コード 6502)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 障害者スポーツ			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Program Officer			2	21 / 2	
指導科目(英) Sports for Disabled Persons	3	/				

プログラム番号・名 ラオス その他プログラム
 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 首相府 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office
	2) 配属先名 (日本語) ラオス・パラリンピック委員会 (英語) Lao Paralympic Committee (LPC)
	3) 任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国家スポーツ委員会の傘下組織であり、構成メンバーは労働福祉省、保健省、リハビリテーション・センター等の関係機関から選任されている。主要任務は、障害者スポーツ全般の普及・推進である。JICA草の根技協及び日本のNGOによる支援で、関係機関であるリハビリテーション・センターに車椅子普及支援、車椅子バスケットの指導が行われた。また、草の根無償で、障害者用体育館が同センターの敷地内に建設された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ラオスでの障害者支援は始まったばかりであるが、配属先の5か年計画(2006年から2010年)では、障害者スポーツの発展を目指しており、インフラ整備及びコーチ育成等が計画されている。同国では、陸上競技、水泳、車椅子バスケットボール、ゴールボール、バドミントン等の競技が実施されているが、交通手段等の問題も多く、多くの人々が参加出来る状況ではない。配属先は、本SVの派遣により1)より多くの障害者に参加する機会が提供されること、2)障害者がスポーツを楽しみ、上達すること、3)スポーツを通して障害者の社会参加が促進されることを期待している。		
	2) 期待される具体的業務内容 保健省リハビリテーション・センター内の障害者用体育館を拠点として、障害者スポーツの普及をはかる。具体的活動内容は以下のとおり。 1. 障害者スポーツの底辺拡大を目指し、障害者スポーツ普及計画策定について助言する。 2. 障害者にスポーツの楽しさを理解してもらうワークショップ開催及び機会提供を支援する。 3. シットイング・バレーボール等の新しい競技を紹介し、普及を支援する。 4. 障害者用体育館の有効活用をはかるため、体育館の運営計画策定を支援する。 5. 障害者スポーツの指導者育成を支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 障害者用体育館(バドミントン、バレーボール、車椅子バスケットボール、視覚障害者卓球、車椅子テニス、ゴールボール)、競技用車椅子		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 委員会メンバー(委員長1名、副委員長3名、他9名) コーチ育成担当2名	5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● ラオス語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: 障害者スポーツ普及を幅広く指導するため。		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ● 自転車			

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(10~35℃位)	電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)
	電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし)	水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 7 日

要請番号(SL 024 - 08 - D - 29)

調査者名: 千葉 善一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 電気・電子機器 (コード 3201)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 電子機器			2	21 / 2
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Electronic Equipment			3	/
年 月 日から					
プログラム番号・名 プロジェクト名 民間セクター強化に向けた国立大学支援プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ラオス国立大学工学部ラオス・日本技術研修センター (英語) National University of Laos, Faculty of Engineering, Lao-Japan Technical Training Center(LJTTC)				
	3) 任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 東 方向 3 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年に草の根無償で設立された。電気・電子機器、コンピューター、運営管理/サービス部門から構成される。実習を伴う研修コースを運営し、工学部の授業で不足する実習経験を補い、実務に直接に貢献しうる人材の育成を行なっている。また、大学内だけでなく、電気・電子機器の修理、ソフトウェア開発、インターネットカフェ等を実施し、地域社会にも貢献をしている。これまでに計10名のSVを派遣している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 電子機器部門には、これまで3名のSVを派遣し、電気、電子機器修理に関する技術移転を行なってきた。従来の家電分野の修理技術に加え、工場など産業現場で必要とされる電子制御分野に関する技術移転が求められており、2代目のSVは電子制御の新規コースとして、デジタル技術、センサー制御、マイクロプロセッサ制御のコース、さらに現在派遣中の3代目SVはシーケンサ(PLC)制御コースの立ち上げ準備を行い、これら新規コースの確立に向け活動を行っている。しかし、電子制御関連トレーニングの技術移転には、まだまだ時間を要し、配属先のスタッフのみではコース運営はまだ十分にできないことから、継続派遣の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 電子制御コース(デジタル技術、センサー制御、マイクロプロセッサ制御)の研修コースを継続的に支援する。 2. 産業用シーケンサ(PLC)制御の研修コースを配属先スタッフで運営できるようにスタッフの能力向上を支援する。 3. デジタルIC、又はマイクロプロセッサを使用した研修教材(ラインレース、アームロボット等)の作成を支援し、スタッフの知識、能力向上をはかる。 4. 簡易ロボット制御(例:ロボット・カー等)の教材の作成を指導する(年1回のロボットコンテストの参加有り)。 5. 制御プログラミング学習環境の整備を支援する。 ※社会人対象に指導をする場合には土、日曜日の出勤もありうる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ICTトレーナー(CT321)、CT421 I/Fボード、CT421-01メカトロボード、CT421-02センサー制御、ポケコン(PC-G850V)10セット、PLC(OPIL-L)、CXプログラマー他				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(修士、40代、システム分析、ネットワーク、英語可) コース長(50代、電子機器の知識、修理) スタッフA(大卒、20代、電子機器の知識) スタッフB(大卒、20代、電子機器の知識)		5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● ラオス語 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 大学で活動するため 学歴 大卒 経験理由: 様々な電気、電子機器に対応する必要がある 経験 実務経験 10年以上 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性				研修等	形態
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車					現職教員特別参加制度
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 4 日

要請番号(SL 024 - 08 - D - 30)

調査者名: 千葉 善一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 上下水道 (コード 4101)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 浄水場管理			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Water and Sewerage			2	21 / 2	
指導科目(英) Water Treatment Management	3	/				

プログラム番号・名 都市環境整備プログラム
 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Works and Transportation
	2) 配属先名 (日本語) ビエンチャン市カオリオ浄水場 (英語) Kaolieo Water Treatment Plant, Vientiane City
	3) 任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 南 方向 7 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 独立採算で運営され、ビエンチャン市の人口の約4割に給水している。市水道局には300名以上の職員、浄水場は20名以上のスタッフが配置されている。無償資金による浄水場改修、技術協力プロジェクト「水道事業体人材育成プロジェクト」が実施され、無収水量と浄水場管理の2名のシニアボランティア、3名の協力隊員(水質検査)が派遣された。その他に、フランスにより配水管敷設、トレーニングセンター建設が行われた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国家開発計画では、2020年までに都市部の水道普及率を80%以上とすることを目標としている。JICAを含めた各ドナーの協力で、水道人材育成、カオリオ浄水場の拡張改修、市内配水管の整備等のプロジェクトが実施されてきた。しかし、一方で拡張改良されるカオリオ浄水場、既存浄水場も含めた浄水場の人材の知識、経験はまだ不十分であり、引き続き、現場における実践的な指導が求められている。前任者(チナイモ浄水場)は、浄水場の管理、浄水場急速ろ過方式の工程を実施指導するため、建設後初めてのろ過砂層の調査、10年間実施されなかった配水池の清掃、場内の衛生管理に関する教育、浄水場管理マニュアル作成等の指導を行った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 浄水場全体の運営管理に対して助言する。 2. 浄水場における機械、電気、計装設備の運用、維持管理に関する技術を指導する。 3. 浄水場管理の一環として、機器類台帳、部品台帳の整備、衛生管理の徹底等を通し、ソフト面の改善を支援する。 4. 水道局が実施するラオス国内の研修において、浄水場管理に関する技術を指導する。 5. カオリオ浄水場だけでなく、他の市内2つ浄水場へも巡回指導する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 急速ろ過方式浄水施設、配水施設、パソコン		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 浄水場スタッフは20~30名、年齢は20代~50代。浄水管理に関しては、知識・実務ともに十分とは言えず技術的サポートが必要。	5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 浄水場の運転、管理技術が必要のため。	
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(SL 033 - 08 - D - 01)

調査者名:古川 寛

国名	職種 / 指導科目 (コード 6101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和	職種 経営管理	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 中小企業診断			2	21 / 2
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Small, Medium Enterprise Consultation			3	/

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 広西自治区科学技術庁 (受入機関名)(英語) Guangxi Science and Technology Department		
	2) 配属先名 (日本語) 広西生産力促進センター (英語) Guangxy Productivity Center		
	3) 任地 広西自治区南寧市 首都(北京)から 南西 方向 2000 Km 主要都市(南寧)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 広西生産力促進センターは中国国家科技部と広西自治区人民政府の認可のもと、1998年に設立された非営利機構。広西自治区の中小企業にさまざまなサービスを提供している。当センターは当自治区における中小企業の生産力レベルを高めることによって、当自治区内の経済発展を促進することを目指している。予算は公表していない。SVを受け入れている他は特に外国からの援助を受け入れていない。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本センターに派遣されたSVはこれまで、次のような活動を行った。 ・バランススコアカードを中心とした企業診断手法の紹介 ・モデル企業の企業診断/経営戦略立案支援 ・5S現場管理改善活動の実施と普及。 これまでの活動により、モデル企業の経営効率が向上し、企業幹部の意識と能力の向上が図られ、当センターのサービスの充実がなされた。この流れをより促進させるべく、3代目のSVの要請がなされた次第である。		
	2) 期待される具体的業務内容 中国JICAボランティア活動は両国民の直接交流支援を目的としている。以下の業務を行ないつつ、日本と中国の交流の一助となることが求められている。 1.本センタースタッフとともにモデル企業の企業診断/経営支援を実際に行ないながら、生産力促進センタースタッフの企業診断/経営支援能力向上支援を行う。 2.企業診断手法や企業経営についての講演・研修を行なう。講演・研修の対象は、広西自治区内の他の生産力促進センタースタッフを対象としたものや、同自治区内企業幹部が中心となる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プロジェクターなど		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 当センター主任とセンター員等で構成するチームに技術の紹介を行なう。主任は大卒。40代。	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒	学歴理由: 協力対象が大卒以上であるため	
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 業務を実施するために必要	
・ 中小企業診断士	理由: 業務を実施するために必要		
理由:			
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		研修等	形態
			現職教員特別参加制度
概地域	気候(温帯) 気温(-5度~40度℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	
電域	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(SL 033 - 08 - D - 02)

調査者名:古川 寛

国名	職種/指導科目 (コード 3701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和	職種 自動車整備	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 自動車整備教育			2	21 / 2
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Automobile Maintenance teaching			3	/

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
両国民の直接交流支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 広西自治区科学技術庁 (受入機関名)(英語) Guangxi Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 桂林高級技工学校 (英語) Guilin High-quality Technicians' School
	3) 任地 広西自治区南寧市 首都(北京)から 南西 方向 1800 Km 主要都市(桂林)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 桂林高級技工学校は桂林市政府によって設立された国家級重点高級技術学校。17の専攻科があるが、このうち自動車整備、電子、デジタル制御、観光ガイドに力を入れている。在校生3500名。予算は公表していない。また、外国からの援助は受け入れていない。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 自動車整備科は学生800名、教員20名を擁し、桂林地区の経済発展に適應する人材を輩出することを目指している。当科がスタートしたのは2007年。受け入れているのは高校卒業レベルの学生。3~4年制。日本からの技術者を迎え、新しい自動車修理・整備技術とその教育方法を取り入れるため、ボランティア要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 中国JICAボランティア活動は両国民の直接交流支援を目的としている。以下の業務を行ないつつ、日本と中国の交流の一助となることが求められている。 1. 同僚への技術・授業アドバイス。 2. 学生への実技を中心とした授業担当。 3. 日本の新しい自動車整備技術の紹介。 技術指導とともに、授業指導も求められている。また、実際に学生への授業も求められていることから、工業高校等での授業経験のある方が望ましい。なお、学校には各種実習機材があるが、しっかりと使われていない。これらを使える人材が望ましい。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用車30台。実習用エンジン。四輪制御系統実習機。変速機実習機。ディーゼル発動機実習機。ガソリン発動機実習機。電動動力制御系統実習機。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚は男性。専門学校または大学卒。自動車関連業務従事経験6年以上。	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 専門学校卒	性別理由:
	・経験 実務経験 10年以上	学歴理由:業務を実施するために必要
	・自動車整備士(G-D)2級	経験理由:業務を実施するために必要
		理由:業務を実施するために必要

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(温帯) 気温(-5度~40度℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 4 日

要請番号(SL 033 - 08 - D - 03)

調査者名: 渡辺憲夫、古川寛

国名	職種 / 指導科目 (コード 7701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和	職種 柔道	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 柔道			2	21 / 2
	職種(英) Judo 指導科目(英) Judo			3	/

プログラム番号・名 0330000000007

プロジェクト名

両国民の直接交流支援

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 青海省科技厅 (受入機関名)(英語) qinghai Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 青海省体育工作二大隊 (英語) qinghai shen tiyu gongzuo er dadui
	3) 任地 青海省西寧市 首都(北京)から 西 方向 1400 Km 主要都市(西寧)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 青海省のスポーツ強化トレーニング施設。他の省からも高地トレーニング目的で利用することも多い。学生は主に青海省の出身である。合宿型の選手、教員用宿泊、食堂設備完備。いままでの施設から中国の柔道ナショナルチームに入ったものが1名いる。柔道コーチは国際大会でも入賞した経験がある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 青海省の省都である西寧市は海拔が2300メートルと高く、高地トレーニングとして適当であるため、当地において青海省のスポーツ人材の育成を行っている。柔道場の他に屋内水泳場(50メートル)、屋内陸上競技場(400メートルトラック)、射撃、アーチェリー等の施設がある。現在柔道のコーチを務めているのは下記4)に記すとおりの実力者である。指導対象者の年齢は幅広く、10代から30代まで。年2回の国内大会にも出場し、全国レベルの成績を収めている。しかしどちらかというと力任せで、柔道の様々な技、礼儀作法等の基礎が身についておらず、それらの指導が求められている。また、指導者の育成も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 中国JICAボランティア活動は両国民の直接交流支援を目的としている。以下の業務を行ないつつ、日本と中国の交流の一助となることが求められている。 1. 10代から30代までの対象者に対する柔道指導 2. 柔道指導者の育成		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 柔道場 柔道着 本スポーツ強化トレーニング施設内に宿泊施設、食堂完備		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 対象者: 10代から30代まで 約30人 コーチ: 20代女性 97年66キログ級中国代表として福岡国際大会 第五位	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: ・ 柔道 3段 理由: 業務を遂行するために必要 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(温帯) 気温(-5度~40度℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 8 月 4 日

要請番号(SL 033 - 08 - D - 04)

調査者名: 渡辺憲夫、古川寛

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
中華人民共和	職種 土壤肥料 (コード 1102)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 土壤改良			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Soils and Fertilisers			2	21 / 2	
指導科目(英) Soil improvement	3	/				

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名 両国民の直接交流支援

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 黒龍江省科技厅 (受入機関名)(英語) Heilongjiang Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 安達市先源郷友誼牧場 (英語) Andashi xianyuanxiang youyi ranch
	3) 任地 黒龍江省安達市 首都(北京)から 北東 方向 1000 Km 主要都市(ハルビン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当牧場は1958年設立。乳牛の飼育、飼料生産、草地改良を主な事業としている。畜舎5棟を有し、乳牛数は410頭、そのうち牛乳の生産可能な乳牛は280頭。牛乳の年間生産量は6,100kg。なお、当牧場はJICA「中国黒龍江省酪農乳業発展」技術協力プロジェクト(2001年7月1日～2006年6月30日)のサイトの一つであった。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2006年に終了したJICA「中国黒龍江省酪農乳業発展」プロジェクトでは、①サイトの牧場における飼料生産技術を確立する、②サイトの牧場における飼養管理技術を確立する、③乳製品製造技術を確立することを目標とする技術協力が行われ、プロジェクト終了時には目標が達成されたが、アルカリ土壌の改良、牧場の牛糞尿処理、乳業の繁殖障害についてプロジェクトの技術を十分に活かすできておらずSVの派遣が要請された。付近一帯はアルカリ土壌で飼料生産の障害となっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 中国JICAボランティア活動は両国民の直接交流支援を目的としている。以下の業務を行ないつつ、日本と中国の交流の一助となることが求められている。 1.アルカリ地帯の土壌の改良をカウンターパートとともに行なう。 2.当牧場スタッフの土壌改良技術向上支援。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 TMR混合機8m3、乳牛用体重測定機、どうもろこし収穫機JD1780、草刈機JD702、トラック、トラクター		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 牧場スタッフは29名。学歴は高校卒から大学院卒までさまざま。年齢は20代～50代。	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒 農学	学歴理由: 業務を遂行するために必要	
	・経験 実務経験 15年以上	経験理由: 業務を遂行するために必要	
	理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(亜寒帯) 気温(-27~31℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄 受験番号

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 8 月 4 日

要請番号(SL 033 - 08 - D - 05)

調査者名: 渡辺憲夫、古川寛

国名	職種 / 指導科目 (コード 1402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
中華人民共和	職種 家畜飼育	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 乳牛飼育			2	21 / 2	
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英) Milkcow breeding			3	/	

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
両国民の直接交流支援

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 黒龍江省科技厅 (受入機関名)(英語) Heilongjiang Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 安達市先源郷友誼牧場 (英語) Andashi xianyuanxiang youyi ranch
	3) 任地 黒龍江省安達市 首都(北京)から 北東 方向 1000 Km 主要都市(ハルビン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当牧場は1958年設立。乳牛の飼育、飼料生産、草地改良を主な事業としている。畜舎5棟を有し、乳牛数は410頭、そのうち牛乳の生産可能な乳牛は280頭。牛乳の年間生産量は6,100kg。なお、当牧場はJICA「中国黒竜江省酪農乳業発展」技術協力プロジェクト(2001年7月1日～2006年6月30日)のサイトの一つであった。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2006年に終了したJICA「中国黒龍江省酪農乳業発展」プロジェクトでは、①サイトの牧場における飼料生産技術を確立する、②サイトの牧場における飼養管理技術を確立する、③乳製品製造技術を確立することを目標とする技術協力が行われ、プロジェクト終了時には目標が達成されたが、アルカリ土壌の改良、牧場の牛糞尿処理、乳業の繁殖障害についてプロジェクトの技術を十分に活かされておらずSVの派遣が要請された。付近一帯はアルカリ土壌で飼料生産の障害となっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 中国JICAボランティア活動は両国民の直接交流支援を目的としている。以下の業務を行ないつつ、日本と中国の交流の一助となることが求められている。 1. 牧場スタッフの牛糞尿の処理関連技術向上支援 2. 牧場スタッフの乳牛の繁殖障害への対応にかかる技術向上支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 TMR混合機8m3、乳牛用体重測定機、どうもろこし収穫機JD1780、草刈機JD702、トラック、トラクター		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 牧場スタッフは29名。学歴は高校卒から大学院卒までさまざま。年齢は20代～50代。	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒 畜産学	学歴理由: 業務を遂行するために必要	
	・経験 実務経験 15年以上	経験理由: 業務を遂行するために必要	
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(亜寒帯) 気温(-27~31℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

要請番号(SL 463 - 08 - D - 01)

調査者名: 鶴田宏幸

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 溶接 (コード 2201)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 溶接検査			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Welding			2	21 / 2	
指導科目(英) Welding	3	/				

プログラム番号・名 4630000000024

プロジェクト名 産業人材育成

輸出振興・産業育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 科学研究省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education and Scientific Research			
	2) 配属先名 (日本語) 中央冶金研究所溶接研究部 (英語) Central Metallurgical Research and Development Institute			
	3) 任地 大カイロ圏ヘルワン 首都(カイロ)から 南 方向 40 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 金属学の研究開発および民間企業への技術サービスを行なう政府組織。鉱石評価、資源選鉱、冶金、金属加工、溶接、管理部門の5部門に約500人の人員を擁している。溶接部門は溶接技術、溶接冶金、溶接教育訓練、非破壊検査及び資格認定等の部門から構成されている。1985年から2004年までにJICA専門家延べ約60名派遣および約6億円の無償機材供与。2006年からSV(プラントメンテナンス)1名を派遣中である。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまでの日本の技術協力により溶接技術の移転は成果を上げてきたが、2005年5月に同研究所が溶接に関する国際基準の認証機関に認定されたことから、エジプトにおける溶接技術者認証制度の普及発展が求められており、また評価能力および評価制度の質を向上させる必要があり、要請が出された。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・溶接の品質認証および品質向上に関する手法の立案と導入の指導 ・溶接の品質認証および品質向上手法の実施 ・スタッフの外部技術者(民間企業)に対する訓練教育技法のOJT			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 非破壊検査装置、疲労試験機、染色浸透試験試料、磁気探傷装置、X線試験機、超音波流量感知器、超音波濃度計等			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中核スタッフ約20名(教授、技術者、研究員等、50歳台~20歳台)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:			
	学歴理由:			
	経験理由: 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
概 地 況 域	気候(半砂漠性気候) 気温(4-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

要請番号(SL 463 - 08 - D - 02)

調査者名: 鶴田宏幸

国名	職種/指導科目 (コード 2301)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エジプト	職種 繊維	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 工業縫製			2	21 / 2
	職種(英) Textiles			3	/
	指導科目(英) Textiles				年 月 から

プログラム番号・名 4630000000024

プロジェクト名 産業人材育成

輸出振興・産業育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 通商産業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Trade and Industry
	2) 配属先名 (日本語) 縫製技術センター (英語) Textile Technology Center
	3) 任地 10月6日市 首都(カイロ)から 西 方向 30 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 縫製技術センターは、縫製業界からの研修員受入とコンサルタント業務を行うこととなっており、かつてはカイロ大学が運営していたが、2006年に通商産業省に移管された。2007年より染色部門で民間会社から研修生を受け入れてトレーニングを開始しており、今後、縫製部門も同様に研修生の受入を開始する予定とのこと。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】エジプトはEUとの自由貿易圏形成を控え、自国の産業の競争力強化、輸出促進を図っている。縫製企業も生産性と製品の質の向上に取り組む意欲はあるものの、一部の大手企業を除いて適切な情報やガイダンスを得られておらず、自己流で試行錯誤を行っている。縫製技術センターは縫製関連企業に生産性と品質向上のコンサルティングおよび適切な人材育成を図る。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・現地職員と協力して、センターで行われる研修(縫製、既製衣類製造)の運営業務サポート ・現地職員と協力して、エジプト繊維企業へのコンサルタント(品質向上)業務		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工業用染色機器、染色用耐久テスト機器。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(男性・40代) 指導対象者 エジプト人繊維業従事者	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 専門学校卒	性別理由: 学歴理由: 経験理由:
	・縫製工業管理10年	理由:縫製に関する技術・知識の専門性が必要 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地況域	気候(半乾燥性気候) 気温(4-40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 1 月 7 日

要請番号(SL 463 - 08 - D - 03)

調査者名: 鶴田宏幸

国名	職種 / 指導科目 (コード 3501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エジプト	職種 建設機械	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 建設機械電子ユニット整備			2	21 / 2
	職種(英) Construction Machinery 指導科目(英) Maintenance of Construction Electronics			3	/

プログラム番号・名 4630000000024 プロジェクト名
 輸出振興・産業育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 住宅公益事業新都市開発省 (受入機関名)(英語) Min of Housing, Utilities
	2) 配属先名 (日本語) 建設機械トレーニングセンター (英語) CETC
	3) 任地 ラマダン十日市 首都(カイロ)から 北東 方向 50 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1989年日本の無償資金協力【施設建設および機材供与合計約16億円】により、各種建設機械の運転、整備分野における技能者、技術者を養成する目的で設立された建設機械訓練センター。現在までに日本の技術協力【長期専門家8名、短期専門家5名、研修員受入20名、機材供与1.7億円】が実施されてきたほか、パレスチナ向け、イエメン向け第三国研修にかかる協力実績もある。現在2名のSVが派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本の技術協力プロジェクトは当初目標を達成し1994年に終了。1998年から1年間のアフターケア協力終了後も国内向け技術者訓練を行う一方で、2007年まではイエメン向け第三国研修を実施し良好に運営されてきた。時代のニーズとともに研修ニーズが変わってきたことやアフリカから研修生を受け入れていることから、よりきめ細かい研修を実施できるように現地スタッフの再訓練、教材、カリキュラムの見直しを図りたいとしてシニア海外ボランティアの派遣を要請してきた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・各種研修ニーズに応じた建設機械の電気系統に関する研修内容の見直し、現地スタッフの再訓練、教材の見直し。 ・現地スタッフへの建設機械の電気系統整備の能力向上を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 建設機械一般、建設タワークレーン等		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長【男性 50代】 技術者【男性 3名】	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 実務経験 10年以上 経験理由:		
	理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(半砂漠) 気温(4-40) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	--	--



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ派遣

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(SL 442 - 08 - D - 01)

調査者名: 田口信二フィールド調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 服飾 (コード 6657)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 服飾デザイン			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Dress Making			2	21 / 2	
指導科目(英) Dress Making Design	3	/				

プログラム番号・名 4429999999999

プロジェクト名 UNRWA

シリア その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour	
	2) 配属先名 (日本語) 国連/パレスチナ難民救済機構、ダマスカス職業訓練センター (英語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Damascus Training Center	
	3) 任地 ダマスカス 首都(ダマスカス)から 西 方向 3 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国連パレスチナ難民救済機関 (UNRWA) が運営するDTCは1961年から、パレスチナ難民で入学を希望し、かつ一定の学力を備えた若者の職業訓練を行っている。技能コース(入学資格: 中学卒で19歳まで)と準専門コース(高校卒で22歳まで)があり現在の訓練生982人、職員数142人。これまで日本政府は、実習棟の建設・改修、機材供与、研修員受入、専門家やSV派遣等を実施している。	
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】 国内の衣類縫製工場数が増加する中、配属先であるUNRWA職業訓練センターの服飾縫製科では、従来の縫製技術に加えて、市場ニーズに適合するようデザイン技術も併せ持つ人材を育成する必要性が年々高まっている。しかし現在の服飾縫製科は、デザインを体系的に教えることが出来るレベルにはないため、アパレルデザイン産業が発達している日本から服飾デザイン技術に関するアドバイスが出来る経験豊かなSVの派遣が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・工業既成衣料品のデザインに関する講習会を、インストラクターに対し実施する。 ・ファッションデザインに関する講習会を、インストラクターに対し実施する。 ・服飾縫製科カリキュラムの改善に協力する。(内容や教材の改善) ・実技クラスのアドバイスをインストラクターと実施する。 ・インストラクターと生徒、コースそのものを総合的に側面支援し、アドバイスをする。 ・新たにシリアに導入できそうな技術や概念を紹介する。 ・デザイン概念を分かりやすく、講習やOJTにより紹介する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 服飾CAD(台湾リッチピース社製)・パターンプリント機付き、通常ミシン33台、オーバーロック6台、ステッチ6台、ニッティング2台、ボタン・穴各1台、ジグザグ1台、実習室2部屋(各40名)、裁断機1台	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル UNRWA教育部長(50歳代男性) DTCシニアインストラクター(40歳代男性、1名) DTCインストラクター(20-30歳代の女性、3名)	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性	性別理由: インストラクターの大半がイスラム教徒女性のため。
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 服飾デザインの専門性を重視する。
	・経験 指導経験 10年以上	経験理由: インストラクターに助言するため。 理由: 理由:
活動用交通手段の必要性		
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態 P
現職教員特別参加制度		
概地 況域	気候(砂漠性気候) 気温(0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)	

要請番号(SL 442 - 08 - D - 02)

調査者名: 山口りかボランティア調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
シリア	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 日本語教師			2	21 / 2	
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Instructor			3	/	

プログラム番号・名 4420000000006 プロジェクト名 基礎教育の拡充

1) 受入省庁名(日本語) ダマスカス大学
(受入機関名)(英語) Damascus University

2) 配属先名 (日本語) (大学付属) 言語教育機関
(英語) Higher Institute of Languages

3) 任地 ダマスカス
首都(ダマスカス)から 西 方向 5 Km
主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
1998年に設立されたダマスカス大学言語教育機関内にある日本語部門は、シリアと日本の相互理解を目的にしており、ダマスカスで一般人が日本語を学べる唯一の場である。主な事業は日本語コースの開講、日本文化の紹介、日本フェアおよびスピーチコンテストの開催などである。現在東京外国語大学と大阪大学の2校と提携を結んでおり、日本へ留学する学生もいる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
1988年に設立された日本センターは、約25-50名の学生が在籍している。現在、協力隊員2名と現地人教師1-2名の3-4名が常時日本語クラスを担当している。隊員は1人あたり週2時間x6コマの授業を担当しており(計約12時間)、現地教師は初級クラスを担当している。カリキュラム作成を含む継続したクラス運営のほか、イベント企画や現地教師の育成のため、経験のある日本語教師の派遣が要請されている。同大学に設立された日本語学科の卒業生を、同センターの現地教師候補として育成することも念頭に置き、教師の育成が可能である経験豊富な人材が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
同僚の隊員と現地教師と協力して以下の活動を行う。
 ・日本語部門の担当教授と定期ミーティングをひらき、カリキュラム作成を含む日本センターの運営を行う。
 ・日本センターでの学生や一般の人向けの授業の担当(初中級・週約12時間)。
 ・11月頃に開催される日本語スピーチコンテストの企画・運営・準備を他2機関(アレポポ学术交流日本センター、ダマスカス大学日本語学科)とともに進行。
 ・ダマスカスで開催する日本フェアの企画・運営を学生と共に進行。
 ・現地教師育成および体験コースとして1ヶ月コースの企画と運営を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
使用教材としてみんなの日本語(教材・CD・DVD) 副教材や日本語教育関連の書籍、辞書、日本語の雑誌、TV、ビデオデッキ、CDデッキ、白黒コピー機、小型カラープリンター、日本語入力可能なパソコン。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
言語センター長=教授、50代
日本センター長=教授、40代
学生(男女18-42歳)25-50名の男女を担当

5) 業務使用言語
● アラビア語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: B)
□ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 ・学歴 大卒 学歴理由: 大学生を対象に指導を行うため
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 運営に携わり、カリキュラム等を作成する必要がある
 ・日本語教授法 理由: 現地教師へ適宜助言・アドバイスが必要となるため
 ・教師育成経験 理由: 現地教師を対象に研修を実施するため

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況域 気候(砂漠性気候) 気温(0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄 受験番号

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(SL 442 - 08 - D - 04)

調査者名: 日比野 崇 所員

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 土木 (コード 4001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 ダム管理			2	21 / 2
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英) Dam Maintenance			3	/

プログラム番号・名 442000000005 プロジェクト名
水資源管理と効率的な利用

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 灌漑省 (受入機関名)(英語) Ministry of Irrigation
	2) 配属先名 (日本語) 灌漑省水資源公団技術局 (英語) Technical Affairs Directorate, General Commission for Water Resources, Ministry of Irrigation
	3) 任地 ダマスカス 首都(ダマスカス(JICA事務所))から 東 方向 9 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 灌漑省はシリア国内の灌漑事業、水資源管理等を実施しており、年間予算は110億円程度(2007)。同省水資源公団には県ごとに13の地方水資源局が設置されている。02-07年にJICAの技術協力プロジェクトとして水資源情報センターが整備され、ドイツ、オランダも他流域で技術協力を実施中。07-09年にはJICA専門家(水資源政策アドバイザー)によるダムの維持管理を含めた技術的助言が行われている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2002年のゼイズンダム崩壊後、既存ダムの維持管理の重要性が強調され、既存ダムのモニタリング、同データの評価の重要性が一段と指摘されている。このため、ダム全般を所管する灌漑省水資源公団技術局から、ダムのモニタリング手法、モニタリングデータの評価手法、異常発生時の対策及び緊急事態対応について現地・本省(技術局)にて助言等を行うダムのSVの派遣が要請された。なお、2007~2009年にJICA専門家(水資源政策アドバイザー)により、ダムのモニタリング手法、モニタリングデータの評価手法等について現地・本省(技術局)にて助言が行われている。		
	2) 期待される具体的業務内容 現地・本省(技術局)において下記に関する助言を技術局長・地方水資源局長・ダム管理事務所長等に対して行う。 ・既存ダム(フィルダム)のモニタリング手法 ・既存ダムのモニタリングデータの評価手法 ・既存ダムの異常発生時の対策及び緊急事態対応		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 原則としてパソコン等の一般事務機器		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術局長及び関連する地方水資源局長(男性40~60才程度)5名程度:工学系大学院修了程度 技術局及び関連する地方水資源局のダム担当技術者(男性40~50才程度)10名程度:工学系大学院修了程度	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 技術局長等に助言を行うため
	・経験 実務経験 15年以上	経験理由: 技術局長等に助言を行うため、相応の経験が必要
	理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(砂漠性気候) 気温(ダマスカス年間平均気温16.7℃、夏は40℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 22 日

要請番号(SL 442 - 08 - D - 05)

調査者名: 井堂 有子 企画調査員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 考古学 (コード 6202)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 博物館改善			1	21 / 1	日系/短期等
	職種(英) Archaeology			2	21 / 2	
指導科目(英) Improvement of display arrangements	3	/	年 月 から			

プログラム番号・名 4420000000002

プロジェクト名

産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 文化省、考古・博物館公団 (受入機関名)(英語) Ministry of Culture, General Directorate of Antiquities and Museums
	2) 配属先名 (日本語) ダマスカス博物館 (英語) The National Museum of Damascus,
	3) 任地 ダマスカス 首都(ダマスカス(JICA事務所))から 南東 方向 1 Km 主要都市(ダマスカス(JICA事務所から配属先))までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先の博物館開発課は、博物館学的研究の企画・実施、全国の博物館の展示運営・デザイン、遺跡関連展示、ショーケース及び保管所の管理運営の改善を目指した各種プロジェクトを企画・実施している。2007年予算は約4000万円相当(開発・修復資金のみ。安全対策・電力費等は含まず)。同課への外国の直接的支援はないが、同公団を通じ、伊、仏、米、ギリシア等が考古学分野での協力を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 東西文明の十字路口として長い歴史を擁するシリアでは、考古学的に価値の高い遺産の保存および修復作業がきわめて重要と考えられているものの、知識・技術・資金面での制約に直面している。首都ダマスカスにあるGDAMの博物館開発課は、全国の博物館における展示や保存方法の改善に関して要としての機能を期待されている。しかしながら、同課も人材や予算面での制約に直面しており、幅広い知識と経験を要する展示の分野において専門的なアドバイスを行うことができるSVが今回初めて要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 展示手法の改善に向け、ダマスカスの配属先機関を拠点として、以下の項目を含む技術的助言・支援を行う(地方の博物館に対する技術的助言も含む)。 (1) 展示デザイン、(2) 博物館内の温度や汚染物質の調査、(3) コレクションの配置、(4) 効果的な照明の配置方法 なお、シリア人カウンターパートに対して助言する立場ではあるものの、異文化社会に理解・敬意・忍耐を示し、協同作業をしていく姿勢で取り組むことが望まれる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ダマスカス国立博物館・考古博物館公団・博物館開発課のオフィス(ダマスカス博物館の庭園の真っ只中にある独立した一室)、パソコン、プリンター等	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 博物館開発部のスタッフは3名。内訳は以下の通り。 建築家1名(同課課長、米国での修士号取得者) 土木技師2名(男女1名ずつ) いずれも30-40歳代

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 博士 業務関連分野	学歴理由: 助言対象のシリア人C/Pが高学歴なため。
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 活動に必要なため。

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(砂漠性気候) 気温(0-40 ℃位)	電気(□安定 ●不安定 □なし)
電話(●インターネット可 ●通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ●不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 7 月 6 日

調査者名: 井堂 有子 企画調査員

要請番号(SL 442 - 08 - D - 06)				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期
シリア	職種 考古学 (コード 6202)	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV
	指導科目 泥レンガ建築の修復保存			日系/短期等
	職種(英) Archaeology 指導科目(英) Restoration & conservation of mud brick construction			年 月 から
1	21 / 1			
2	21 / 2			
3	/			
プログラム番号・名 442000000002 プロジェクト名 産業近代化のための人材育成				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 文化省 考古・博物館公団 (受入機関名)(英語) Ministry of Culture, General Directorate of Antiquities and Museums			
	2) 配属先名 (日本語) アレッポ博物館 博物館開発課 (英語) The National Museum of Aleppo, Museum Development Department			
	3) 任地 アレッポ 首都(ダマスカス(JICA事務所))から 北 方向 400 Km 主要都市(アレッポ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アレッポ博物館は、シリア北部最大の都市アレッポの中心街に位置し、シリア国内でも最大規模の遺跡の展示・保存を手がけている。配属先の博物館開発課は、博物館学的研究の企画・実施、展示運営・デザイン、遺跡関連展示、博物館の改善を目指した各種プロジェクトを企画・実施している。2007年予算は約1600万円相当。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 東西文明の十字路口として長い歴史を擁するシリアでは、考古学的に価値の高い遺産の保存・修復作業が急務となっているが、文化省は知識・技術・資金面での制約に直面している。アレッポ博物館はシリア北・北東部の遺跡の修復・保存において中心的な役割を担っているが、同博物館もまた同様な制約を抱えている。配属先の博物館開発課では、ユーフラテス川付近のアロダ寺院修復プロジェクトを構想しており、約6000年前のウルク時代に属するシリア最古の寺院の解明を期待している。しかし同課では泥レンガ建築遺跡の修復に関する豊富な知識・経験を有した人材に乏しく、同プロジェクトの実施に際して技術的助言ができるSVが要請された。			
	2) 期待される具体的業務内容 シリア北部ユーフラテス川流域のアロダ寺院の修復プロジェクトにかかる、特に以下の項目に関する技術的助言及び協力の提供: 1. プロジェクト・サイトの修復事前調査(計画、修復手法の検討等) 2. プロジェクト・サイトのマネジメントにかかる初期計画 3. プロジェクト実施のための予算執行等。 なお、シリア人カウンターパートに対して助言する立場ではあるものの、異文化社会に理解・敬意・忍耐を示し、協同作業をしていく姿勢で取り組むことが望まれる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アレッポ国立博物館・博物館開発課のオフィス、パソコン、プリンター等			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 博物館開発部のスタッフ: 建築家1名(同課課長、30代前半、アレッポ大卒)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ アラビア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
			性別理由:	
	・学歴 博士 業務関連分野		学歴理由: 助言対象のシリア人C/Pが高学歴なため。	
	・経験 実務経験 10年以上		経験理由: 活動に必要なため。	
	・映像修復・保存の経験		理由: 活動に必要なため。	
・中東や砂漠地域の経験		理由: 活動に必要なため。		
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
概地 況域	気候(砂漠性気候) 気温(0-40 °C位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 5 日

要請番号(SL 442 - 08 - D - 07)

調査者名: 井堂 有子 企画調査員

国名	職種/指導科目 (コード 6202)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 考古学	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 遺跡の修復・保存			2	21 / 2
	職種(英) Archaeology			3	/
	指導科目(英) Restoration and conservation of sculptures				年 月 日から

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名
 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 文化省 考古・博物館公団 (受入機関名)(英語) Ministry of Culture, General Directorate of Antiquities and Museums
	2) 配属先名 (日本語) アレッポ博物館 博物館開発課 (英語) The National Museum of Aleppo, Museum Development Department
	3) 任地 アレッポ 首都(ダマスカス(JICA事務所))から 北 方向 400 Km. 主要都市(アレッポ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アレッポ博物館は、シリア北部最大の都市アレッポの中心街に位置し、シリア国内でも最大規模の遺跡の展示・保存を手がけている。配属先の博物館開発課は、博物館学的研究の企画・実施、展示運営・デザイン、遺跡関連展示、博物館の改善を目指した各種プロジェクトを企画・実施している。2007年予算は約1600万円相当。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 東西文明の十字路として長い歴史を擁するシリアでは、考古学的価値の高い遺産の保存・修復が急務となつてはいるが、文化省は知識・技術・資金面での制約に直面している。アレッポ博物館はシリア北・北東部の遺跡の修復・保存で中心的な役割を担っているが、同博物館もまた同様な制約を抱えている。配属先の博物館開発課は、ユーフラテス川付近のシャーシュ・ハムダーン墓跡修復プロジェクトを構想しており、ローマ帝国支配下2世紀頃のマンベジ文化の解明を期待している。しかし同課では特に彫刻遺跡の修復・保存に関する豊富な知識・経験を有した人材に乏しく、同プロジェクトの実施に際して技術的助言ができるSVが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 シリア北部ユーフラテス川流域マンベジ近郊のシャーシュ・ハムダーン墓跡(人物・動物のレリーフを凝らした40体以上の像が立ち並ぶ独特なマンベジ・スタイルを有する)の修復・保存プロジェクトにかかる、特に以下の項目に関する技術的助言及び協力の提供: 1. プロジェクト・サイトの情報に関する文書のデジタル化(計画立案、撮影、復元作業等) 2. プロジェクト・サイト保護のための基礎計画の設置 なお、シリア人カウンターパートに対し助言する立場ではあるが、異文化社会に理解・敬意・忍耐を示し、協同作業をしていく姿勢で取り組むことが望ましい。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アレッポ国立博物館・博物館開発課のオフィス、パソコン、プリンター等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 博物館開発部のスタッフ: 建築家1名(同課課長、30代前半、アレッポ大卒) 電気技師1名(補助スタッフ)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ アラビア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 博士 業務関連分野	学歴理由: 助言対象のシリア人C/Pが高学歴なため。	
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 活動に必要なため。	
	・ 彫像修復・保存の経験	理由: 活動に必要なため。	
・ 中東や砂漠地域の経験者	理由: 活動に必要なため。		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(砂漠性気候) 気温(0-40 ℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	--



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 24 日

要請番号(SL 442 - 08- D - 08)

調査者名: 井堂 有子 企画調査員

国名	職種 / 指導科目 (コード 8401)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 輸出振興	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 国家輸出戦略			2	21 / 2
	職種(英) Export promotion 指導科目(英) National Export Strategy			3	/

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名
 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 経済・貿易商省 (受入機関名)(英語) Ministry of Economy and Trade
	2) 配属先名 (日本語) 貿易センター (英語) Foreign Trade Center (FTC)
	3) 任地 ダマスカス 首都(ダマスカス(JICA事務所))から 南東 方向 1 Km 主要都市(ダマスカス(JICA事務所から配属先))までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先機関は、経済貿易省管轄下にあるシリアの輸出促進を担う中心的な機関で、国際見本市への参加等を通じ、シリア製品の国際市場へのプロモーション、輸出促進戦略の企画・実施を主たる事業内容としている。近年、より一層の権限強化を伴う組織変革が予定されている。2007年の同センター予算は2360万円相当。大きな外国援助は入っていないが、同センターの職員はEUやオランダ支援等による各種研修制度に参加している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリア政府の第10次5カ年計画によると、FTCは国家輸出戦略(案)の策定に責務を負っており、将来的にシリア輸出促進・開発庁として組織拡張し、より大きな権限が課される予定となっている。しかしながら2007年2月より就任した所長は、意欲に満ちた人物ではあるものの未だ若手であり、国際貿易の急速な進展や複雑なメカニズム、具体的な諸所の手続きについての知識と経験に乏しく、国家輸出戦略の策定に際して技術的助言ができる経験豊かなSVが要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 シリア国家輸出戦略(案)の策定・新組織の体制整備、職員的能力向上にかかる技術的助言・支援。国家輸出戦略には以下のような項目が含まれる。 1. 国家目標および輸出促進分野での関係機関における組織目標の明確化、またこれら目標の連携 2. 国家輸出戦略策定(案)のための活動計画の準備(財務・人事事項を含む) 3. 貿易分野における現状・課題分析(二国間・地域間・国際間貿易協定等も含む国際貿易環境、貿易促進に関わるシリア国内環境) 4. シリア輸出品目の国際市場における競争力強化のためのアクション・プランの作成	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス、パソコン、プリンター等	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフは42名(常駐スタッフは内32名。主要なマネージャーメンバーは以下の通り) 所長(男性、30代半ば、大卒)、副所長(男性、30代半ば、大卒)、プロモーション・マネージャー(女性、40代、大卒)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 活動に必要であるため
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 活動に必要であるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(内陸性気候、地中海気) 気温(ダマスカス年間平均気温16.7℃ (夏は40℃近℃位) 電気(□安定 ●不安定 □なし)
電話(●インターネット可 ●通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ●不安定 □なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 16 日

要請番号(SL 442 - 08 - D - 09) 調査者名: 島口秀男 調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 職業訓練 (コード 6803)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 職業教育アドバイザー			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Vocational Training			2	21 / 2	
指導科目(英) Advisor on Vocational Education	3	/				

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名 職業訓練に関わる人材育成協力
産業近代化のための人材育成

1) 受入省庁名(日本語) 工業省
(受入機関名)(英語) Ministry of Industry

2) 配属先名 (日本語) 職業訓練局管理部
(英語) Administration Department of Directorate of Vocational Training and Qualification

3) 任地 ダマスカス
首都(ダマスカス(JICA事務所))から 北東 方向 10 Km
主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
職業訓練局では、全国に4つの訓練センター(中卒以上対象、9か月コース)と9つの工業専門学校(高卒対象、2年コース)で職業教育・訓練を行っている。訓練センター(全訓練生約4000人、教員約300人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、英語、秘書のコース、工業専門学校(全学生約1200人、教員約200人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、化学、食品の学部がある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
シリアでは労働市場のニーズと教育内容とのミスマッチから若年層が雇用機会を得るのが容易ではない。職業訓練局では、雇用機会拡充には労働市場のニーズに適合した職業教育・訓練が必要であり、教育・訓練レベル向上には、教育内容の改善(特に実習の強化)、カリキュラム・教材改定、機材、実習室の改善や教員の質向上などが必要だとしている。2008年6月の職業訓練局長の日本での職業教育・訓練の現状調査を経て、教育・訓練レベル向上に本格的に取り組むことになった。このため管理部と各専門学校・訓練センターの幹部スタッフに、職業教育・訓練の総合的な改善、特にシリアの重要産業である繊維分野を中心に助言ができるSVが要請された。

2) 期待される具体的業務内容
①職業教育・訓練システム近代化プログラムの作成について支援・協力をを行う。
②職業教育・訓練方法の改善、特にシリアの重要産業である繊維分野を中心に支援・協力をを行う。
③ダマスカス繊維工業専門学校に日本から無償供与された繊維機材の有効活用について支援・協力をする。
④効果的な教師・講師トレーニングが実施出来るように支援・協力をを行う。
⑤各専門学校・センターに派遣されるボランティアの活動が円滑に行えるように、管理部と各専門学校・訓練センターと調整をする。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
シャトル織機、エアージェット織機、レピア織機、グリッパー織機、横編み機等
パソコン

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
局長(男性50歳 大学教授兼任、政治学)
各専門学校、センターの幹部(40-50歳代 男女)

5) 業務使用言語
● 英語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: B)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 助言対象者が大卒以上であるため。
・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 特に繊維分野の実務経験が業務に不可欠なため
・中東地域での業務経験	理由: 業務に不可欠であるため
・繊維分野知識・経験	理由: 業務に不可欠であるため

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況 気候(砂漠性気候) 気温(0-40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

要請番号(SL 442 - 08- D - 10)

調査者名: 島口 秀男

国名	職種 / 指導科目 (コード 1403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
シリア	職種 獣医・衛生	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 生化学			2	21 / 2	
	職種(英) Veterinary Medicine and Hygiene 指導科目(英) Biochemistry			3	/	

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名
 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2) 配属先名 (日本語) アル・バース大学獣医学部 (英語) Faculty of Veterinary Medicine, Al-Baath University
	3) 任地 ハマ 首都(ダマスカス)から 北 方向 210 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はシリアで唯一の獣医師養成機関であり、当国の家畜衛生改善に寄与している。家畜疾病診断技術及び獣医学部学生実習の充実・改善を図るため、1999年度に無償資金協力により機材が供与された(約4億円)。さらに、2003年から2006年にかけてJICA技術協力プロジェクト「アル・バース大学獣医学教育強化計画」が実施され、教育の底上げが図られた。現在は、獣医ウイルス学のSVが1名派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】 生化学は獣医学に於ける重要な基礎学問分野として形成されている。当該分野の応用、特にその分析手法、例えば動物用医薬品や、ホルモン、様々な有害物質とその代謝物の分析・測定は公衆衛生上や家畜の健康そのものとも深く関わる問題を解決する手段として利用される。同学部には化学の青年海外協力隊員が1名過去に派遣され、原子吸光計やガスクロマトグラフィなどの基礎的操作について支援を行った経緯があるが、今後は基礎技術のみならず調査・研究の中でいかに位置づけ、活用していくかが課題となっている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 残留薬品やホルモン物質、有害物質などの特定を行うために必要とされる基礎的技術について支援を行う。HPLC、原子吸光計、紫外線光度計といった機器の操作指導は必須である 2. 本分野を研究する大学院生に対し支援を行う	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 HPLC、原子吸光計、紫外線光度計、ガスクロマトグラフィ	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 博士 業務関連分野 ・経験 実務経験 15年以上	学歴理由: 大学での活動という性格上必要 経験理由:
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地況	気候(砂漠性気候) 気温(0-40℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SVA ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

要請番号(SL 442 - 08 - D - 11)

調査者名: 島口 秀男

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 金融システム (コード 8101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 株式取引業務			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Financial Service			2	21 / 2	
指導科目(英) Stock Exchange Operation	3	/				

プログラム番号・名 44299999999999999999 プロジェクト名
シリア その他プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省
(受入機関名)(英語) Ministry of Social and Labor

2) 配属先名 (日本語) UNRWAダマスカス職業訓練校
(英語) UNRWA Damascus Training Center (DTC)

3) 任地 ダマスカス市
首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km
主要都市(ダマスカス市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
国連パレスチナ難民救済機関(UNRWA)が運営するDTCは1961年から、パレスチナ難民で入学を希望し、かつ一定の学力を備えた若者の職業訓練を行っている。技能コース(入学資格:中学卒で19歳まで)と準専門コース(高校卒で22歳まで)があり現在の訓練生982人、職員数142人。これまで日本政府は、実習棟の建設・改修、機材供与、研修員受入、専門家やSV派遣等を実施して協力している。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
【グループ派遣】 DTCの銀行・金融コースは、2002年に日本の支援で設立された就職率の高いコースである。しかし近年、シリア政府の社会主義市場経済へ政策転換に伴い金融労働市場が求める人材が急速に変化している。本コースでは市場経済に適合した訓練内容を提供できず、現在の労働市場のニーズに的確に応えることができていない。訓練内容の改善には、コースシラバス及び教科書の内容改訂を行い、指導員が市場経済の最新の金融用語・情報などを習得する必要がある。シリアでは市場経済に精通した指導員を確保することが困難であるため、銀行・金融・証券株式取引業務等に豊かな経験のあるSVを要請することとなった。

2) 期待される具体的業務内容
(1) 指導員の市場経済に関する知識・理解向上のため、セミナー及び実習を通して支援をする。
(2) 指導員とともに訓練生に市場経済の仕組みを教え、銀行・金融・証券株式取引業務について初歩的な実習をする。(センターには日本の支援で設立された模擬銀行教室がある)
(3) 市場経済に即した教科書の内容改訂、教材の見直し・改訂を支援する。
(4) 指導員や訓練生とともに企業訪問をして労働市場調査を行なう。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
模擬銀行教室、パソコン、プリンター

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
上級指導員(40歳代)、市場経済に関する基礎的な知識あり。経済、経営学科卒で英語可。他に指導員7名(英語可)

5) 業務使用言語
● アラビア語
()
○ 英語
()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: B)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由: 活動に不可欠なため
経験理由: 指導員を指導するため
理由:
理由:

・学歴 大卒 業務関連分野
・経験 指導経験

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度
P

概地況

気候(砂漠性気候) 気温(0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

要請番号(SL 442 - 08 - D - 12)

調査者名: 島口 秀男

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 自動車整備 (コード 3701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 自動車エレクトロニクス			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance			2	21 / 2	
指導科目(英) Auto Electronics	3	/				

プログラム番号・名 4429999999999

プロジェクト名

シリア その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social and Labor
	2) 配属先名 (日本語) UNRWAダマスカス職業訓練校 (英語) UNRWA Damascus Training Center (DTC)
	3) 任地 ダマスカス市 首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダマスカス市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国連パレスチナ難民救済機関(UNRWA)が運営するDTCは1961年から、パレスチナ難民で入学を希望し、かつ一定の学力を備えた若者の職業訓練を行っている。技能コース(入学資格:中学卒で19歳まで)と準専門コース(高校卒で22歳まで)があり現在の訓練生982人、職員数142人。これまで日本政府は、実習棟の建設・改修、機材供与、研修員受入、専門家やSV派遣等を実施して協力している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】 DTCでは指導員が毎年市場調査を行い新コース設立や教科内容の改善をしているが、技術革新には追いつかないのが現状である。特に大量の電子制御装置搭載自動車の故障診断は、自動車エレクトロニクスの理解なしには不可能であり、訓練内容を常時改善する必要がある。2004~6年にSVが派遣され、電子制御式エンジン制御装置に関する指導や教材作成を行い、指導員の技術が大幅に向上した。労働市場に適合する人材育成のため、内容を電子制御式エンジン技術を主としたものにする計画であり、このため指導員の更なる技術向上が重要であり、自動車エレクトロニクス技術に豊かな実務経験のあるSVを要請することとなった。		
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 訓練生に自動車制御技術、特に電子制御式(エンジン制御装置、燃料噴射装置、自動変速機)技術に関する実習を行なう。 (2) 指導員の自動車制御技術向上のため、指導書の作成、セミナーや実習を通じた支援をする。 (3) 自動車制御の新技术に関する教材作成、現行教材の見直し、改訂について支援をする。 (4) 設備・工具等のメンテナンス方法についてアドバイスをする。 (5) 指導員や訓練生とともに企業訪問をして労働市場調査を行なう。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Car motor with EFI & ECU(4cylinder), Power supply, Ammeter, Distributor, Door & Center pillar, etc		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上級指導員50歳代、大卒、電気エンジニア、英語可、理論指導員40歳代、短大卒、電気アシスタントエンジニア、英語不可、実技指導員2名40~50歳代、DTC卒、英語不可、EFI制御基本的知識ある。	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資 格 条 件	・性別 男性	性別理由: 指導対象は全員男性イスラム社会の慣習のため
	・経験 指導経験	学歴理由: 経験理由: 指導員を指導するため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車		P	

概地況域	気候(砂漠性気候) 気温(0~40℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

要請番号(SL 442 - 08 - D - 13)

調査者名: 島口 秀男

国名	職種 / 指導科目 (コード 2301)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 繊維	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 繊維化学			2	21 / 2
	職種(英) Textiles 指導科目(英) Weaving Chemistry			3	/

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名
産業近代化のための人材育成

1) 受入省庁名(日本語) 工業省
(受入機関名)(英語) Ministry of Industry

2) 配属先名 (日本語) ダマスカス繊維工業専門学校
(英語) Damascus Institute for Textile Industry

3) 任地 ダマスカス市
首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km
主要都市(ダマスカス市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
同校は繊維国営企業の中堅技術者養成校として1969年創立した。高卒を対象とし、修業年限は2年、生徒数120名(男75、女45)(定員400名)、紡績、織布、染色化学、服飾の4学部、職員数42名(男36、女6)(内教職24名、内常勤11名)、年間予算約3000万円。2003年12月日本の無償資金協力で訓練用繊維関連機器が供与(3.2百万ドル)された。服飾、織物のSV派遣(9月、1月)を予定。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
【グループ派遣】シリアの繊維産業は主要な基幹産業であるが、低品質・低生産性から国際競争にあまり参入できない状況にある。本校は日本の無償機材供与を受け、今まで6名のSVが教材、カリキュラム改訂、実習の見直し等に取り組んでいる。06年9月に学校制度変更があり、民間企業就職を自由にする等の実務技術者育成を推進中である。教員と学生の技術向上には教科書改訂とともにセミナー等で、繊維製品の色の測定・染料液の作成・調合・染色後のサンプル色の測定と結果の評価検討、及び問題発生時の対応方法等について現場に即した知識・技術を取得することが不可欠である。このため現場の実務経験が豊富なSVを要請することになった。

2) 期待される具体的業務内容
(1) 教員とともに学生の機材操作、保守管理技術習得について支援をする。
(2) 教員が行う講義内容・実技指導についてアセスメントを行う。
(3) アセスメントを基に、教員の不足している技術の習得について支援をする。
(4) 現存する各種教材を評価し、必要に応じ改定、作成する。
(5) 企業のニーズ調査を実施し、調査結果を学校の研修計画策定に反映できるように提言する。
(6) 必要に応じて企業技術者に対し助言・セミナー等を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
測色・染色実習装置、捺染試験機、幅出熱処理試験機、パッド熱処理試験機、退光試験機、洗濯堅牢度試験機等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
技術水準: ①教員: 40歳代、国営企業経験者が多く、基礎的技術力あり、短大卒 ②学生: 高卒 ③企業技術者: 現有設備に対する技術力はあるが新技術・問題解決への対応が課題。大卒、専門学校卒、高卒等。

5) 業務使用言語
● アラビア語 ()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: B)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____

学歴 専門学校卒 学歴理由: _____

経験 指導経験 経験理由: 指導員を指導するため

理由: _____

理由: _____

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等

形態 P

現職教員特別参加制度

概地 気候(砂漠性気候) 気温(0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)

況地 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

要請番号(SL 442 - 08 - D - 14)

調査者名: 島口 秀男

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 繊維 (コード 2301)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 織物染色仕上げ			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Textiles			2	21 / 2	
指導科目(英) Fabric dyeing and finishing	3	/				

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名
 産業近代化のための人材育成

1) 受入省庁名(日本語) 工業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry

2) 配属先名 (日本語) 繊維公団
 (英語) GOTI (General Organization of Textile Industries)

3) 任地 ダマスカス市
 首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ダマスカス市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 工業省傘下の繊維公団は、1965年国有化で設立された繊維製造企業(26社、社員29,000名)の経営統括を行なう業務本部機関である。主な配属先となるGOTI傘下のアラブ工業会社(United Arab Industrial Co.)の染色仕上げ部門では、技術改善により品質の安定、作業効率改善、市場ニーズへの適応力向上を目指しているが、サンプルとのカラーマッチング、染色堅牢度の向上、ロット間の色差改善が主要な問題点である。国内には織物染色仕上げについて高い技術を持つ人材が乏しいため、織物染色仕上げ現場の実務経験が豊富なSVを要請することとなった。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 政府は国営企業改革を優先課題として、生産性向上、技術改善等を通じた産業の活性化、輸出促進、雇用創出、付加価値商品増大を推進している。主な配属先となるGOTI傘下のアラブ工業会社(United Arab Industrial Co.)の染色仕上げ部門では、技術改善により品質の安定、作業効率改善、市場ニーズへの適応力向上を目指しているが、サンプルとのカラーマッチング、染色堅牢度の向上、ロット間の色差改善が主要な問題点である。国内には織物染色仕上げについて高い技術を持つ人材が乏しいため、織物染色仕上げ現場の実務経験が豊富なSVを要請することとなった。

2) 期待される具体的業務内容
 ①現場で実際に発生している問題解決へのアドバイスをする。(織物染色仕上げ部門は1シフト勤務体制)
 ②染色・仕上げ部門のマニュアル改訂・作成を支援する。
 ③染色・仕上げに関する新技術を紹介する。
 ④GOTI傘下の他工場の染色仕上げに関する技術アドバイスをする。
 アラブ工業会社の織物製造は2006年18百万m(2007年度計画は24百万m)で、品目は主に綿100%で、一部(4%程度)合繊混紡品で、今後は混紡製品の比重を高め、商品の種類を拡大する計画である。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 染色、洗浄乾燥設備、マーセライズ加工設備、各種加工設備(樹脂加工等)、各種織物セット機、(織機244台Sulzer製)、(1990年代後半のドイツ、イタリア製の染色、洗浄、乾燥、各種加工設備が主)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 対象者: 染色仕上げ部門技術者 対象者の技術水準: ①企業幹部:実務能力は高い。学歴は短大卒業レベル。 ②職員:実務能力は高い。高校卒業レベル、	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 専門学校卒
 経験理由: 実務経験 10年以上
 理由:
 理由: 活動に必要なため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 気候(砂漠性気候) 気温(0~40℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)



平成20年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成20年8月3日

要請番号(SL 442 - 08 - D - 15)

調査者名: 島口秀男

国名	職種/指導科目 (コード 1403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 獣医・衛生 指導科目 残留分析	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Veterinary Medicine and Hygiene 指導科目(英) Residue Analysis			2	21 / 2
				3	/
				年 月 日	から

プログラム番号・名 442000000002 プロジェクト名
 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業農地改革省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Agrarian Reform
	2) 配属先名 (日本語) 獣医薬品局 (英語) Veterinary Drug Directorate
	3) 任地 ダマスカス 首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同局は国内流通の動物薬品、ワクチンの品質管理及び製造、輸入許認可と獣医薬品に関する問題の総括、調査研究が業務である。品質管理部(ラボ)には、動物薬品品質管理課、ワクチン品質管理課、残留分析課があり、動物薬品品質管理が業務である。ラボには18名の獣医師と1名の薬剤師がいる。1995年、2000年に動物用医薬品品質改善とワクチン品質検査改善にJICAが専門家チームを派遣し、協力した。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 最近問題となっている畜産物への動物薬品、農薬、微量元素の残留分析を新たな業務とするため品質管理部(ラボ)に残留分析課が設置された。同課には、2名の獣医師と1名の薬剤師が配置されているが、薬品分析の基礎技術を有するものの、畜産物中の動物薬品、農薬、微量元素の残留分析の経験がない。このため残留分析に必要な実験室の設備、測定機器・器具について助言をし、また技術者と一緒に残留測定技術を実際にその機器の一連の操作を行いながら指導することができるSVの要請が出された。現在、動物薬品、ワクチン品質管理のSVが派遣(2007.3-2009.3末まで)されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 畜産物中の動物薬品、農薬、微量元素の残留分析に必要な実験室の設備、器械・器具、実験室の整備について技術的助言・支援をする。
 2. 残留分析の一連の操作について技術的な助言・支援をする。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 HPLC、原子吸光計、紫外線光度計、ガスクロマトグラフィー、GC-MS, GCなど(SHIMAZUやJASCO製)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 残留分析課課長(獣医師で獣医学博士)他に獣医師1名、薬剤師1名(いずれも男性、40歳前後)、薬剤分析の基礎技術・知識はある。英語での業務に支障はない。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	-----------------------------------	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
・学歴 修士 業務関連分野	学歴理由: 高度な薬学又は獣医学知識が必要のため
・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 実務的な分析技術指導をするため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

概地 域	気候(砂漠性気候) 気温(0-40℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)
電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし)	



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄
 受験番号
 長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

要請番号(SL 442 - 08 - D - 16)

調査者名: 島口秀男

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 電気・電子機器 (コード 3201)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 薬品分析機器の保守管理			1	21 / 1	日系 / 短期等 年 月 から
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus			2	21 / 2	
指導科目(英) Maintenance of Apparatus for Drug Analysis	3	/				

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名
 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業農地改革省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Agrarian Reform
	2) 配属先名 (日本語) 獣医薬品局 (英語) Veterinary Drug Directorate
	3) 任地 ダマスカス 首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同局は国内流通の動物薬品、ワクチンの品質管理及び製造、輸入許認可と獣医薬品に関する問題の総括、調査研究が業務である。品質管理部(ラボ)には、動物薬品品質管理課、ワクチン品質管理課、残留分析課があり、動物薬品品質管理が業務である。ラボには18名の獣医師と1名の薬剤師がいる。1995年、2000年に動物用医薬品品質改善とワクチン品質検査改善にJICAが専門家チームを派遣し、協力した。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 品質管理ラボには、過去のJICAの協力や自己予算で購入した多数の薬品分析機器が設置、稼働している。分析対象は抗生物質、ビタミン、抗菌剤、駆虫剤、微量元素などでHPLC、分光光度計、GC、GC-MS、原子吸光計などが使用されている。これらの機器の保守管理は専ら現地の代理店の技術者に頼っているが、タイムリーで高度な保守管理が期待できず、品質管理業務にしばしば支障を来している。このため分析機器の保守管理と、機器の適正使用についての助言と支援ができるSVの要請が出された。現在、動物薬品、ワクチン品質管理のSVが派遣(2007.3-2009.3末まで)されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 薬品分析機器の保守管理について助言と支援を行なう。 2. 薬品分析機器の適正使用について助言と支援を行なう。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 HPLC、原子吸光計、紫外線光度計、ガスクロマトグラフィー、GC-MS、GCなど(SHIMAZUやJASCO製)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ラボの動物薬品品質管理課、残留分析課14名の獣医師と1名の薬剤師が対象(40歳前後が中心)、薬品分析の基礎技術・知識はある。英語での業務に支障はない。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	・学歴 大卒 業務関連分野
	経歴理由:	・経歴 実務経験 10年以上
	理由:	理由: 機器の保守管理経験が必要

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 域	気候(砂漠性気候) 気温(0-40 °C位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

要請番号(SL 442 - 08- D - 17)

調査者名: 島口 秀男

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 職業訓練 (コード 6803)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV		
	指導科目 溶接			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Vocational Training			2	21 / 2	
指導科目(英) Welding	3	/				

プログラム番号・名 4420000000002

プロジェクト名

産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 第二工業専門校/第二工業高校 (英語) Second Industrial Institute and Second Industrial Secondary School
	3) 任地 ダマスカス 首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1970年に設立された職業訓練教育校で、高校(3年、機械製作、自動車、溶接、鉛管工事、木工、繊維の7科)と専門校(2年、機械製作、自動車、金属、インテリアデザインの4科)からなる。学生数は高校約700人、専門校約400人で、教職員約230人(2007年11月現在)(学生、教師は男性)。これまで2名のSV(2002-4、溶接、木工)が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本校では現場技術者育成と雇用促進を目的とした職業訓練教育を行なっている。しかし教師の実用的技術レベルが低いこと、実習設備が古いこと(30数年前の設立)から、実用的な技術(MIG、板金加工、図面の見方と書き方など)を教えるには教育内容が不十分などところがある。教師の実用的技術の向上と職業訓練教育のレベル向上(実技教育、図面の見方と書き方、安全教育、実習設備の改善など)を目的としてSV要請がだされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 教師に協力して、学生に実習クラスで溶接技術(基本技術、投影図、展開図、治具など)を教える。 2. 教師に協力して、学生に溶接機器の修理・メンテナンスと安全作業方法を教える。 3. 教師に老朽化した実習設備の修理・改善(経費の少ない)方法について助言と改善について協力をする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 MIG型溶接機2台、電気切断機、ディスクグラインダー、電動ドリルなど		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ男性8名(40-50歳代) 技術レベル: 専門学校卒で中級レベル。学生に基本的技術を教えることはできる。	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由: イスラム社会の慣習のため(対象者が男性)
	・経験 実務経験 10年以上	学歴理由: 特に制限なし 経験理由: 主に実習を行なうため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地	気候(砂漠性気候) 気温(0-40℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
概域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)